

M4 健康診断実施要項

1 手続きの目的・概要

熊本大学における放射線業務に係る健康診断については、放射性同位元素等による放射線障害に関する法律（放射線障害防止法）、医療法施行規則、労働安全衛生法、電離放射線障害防止規則及び熊本大学放射線障害防止規則等の規定に基づき実施しています。

放射線業務従事者に対する健康診断の目的は、以下のとおりです。

①放射線等の取扱いに関わる教育・研究・診療等に先だって、放射線業務従事者となる前の健康状態を把握し、放射線業務に従事することが適当であるかどうか、②放射線業務従事者となって管理区域立入り後は、定期的な健康診断結果をもとに放射線作業により何らかの身体的変化が生じていないか、その原因が放射線の被ばくによるものかどうか、を判定するためです。なお、管理区域への一時立入者については健康診断の必要はありません。

本実施要項では、放射線業務に係る健康診断を実施するに当たって、以下の対象者について継続的・円滑な事務手続きを行うことを目的に作成しました。

【健康診断受診対象者】 本学または学外において、

- | | | |
|---------------------------|-------|---------|
| ① 教育や研究等のために放射線業務を行う職員 | | 職員（研究系） |
| ② 診療のために放射線業務を行う職員 | | 職員（診療系） |
| ③ 教育や研究等のために放射線等の取扱いを行う学生 | | 学生 |

2 目次

	ページ
1 手続きの目的・概要	1
2 適用法令及び学内規則	1
3 年間スケジュールと標準作業時間	2
4 手続きフロー	3
5 手続きの詳細	7
6 資料	26
7 Q&A	70

3 適用法令及び学内規則

- | | |
|-----------------------------|---------|
| ① 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律 | 第23条 |
| ② 労働安全衛生規則 | 第66条第2項 |
| ③ 電離放射線障害防止規則 | 第56条 |
| ④ 国立大学法人熊本大学放射線障害防止規則 | 第40条 |

4 年間スケジュールと標準作業時間

項目・内容	担当部署	実施時期	標準作業時間
1. 日程調整 健康管理医、検査機関、施設管理U（教育訓練日程）との調整	人事・労務U 学務U	健康診断実施月の2ヶ月前まで	2時間/回
2. 実施通知 健康管理部局での決裁、部局への通知	人事・労務U 学務U	健康診断実施月の1ヶ月前まで	2時間/回
3. 部局内通知 部局での決裁、所属の教職員、学生への通知、問診票配付	各部局担当事務U	健康診断実施月の1ヶ月前まで	2時間/回
4. 放射線被ばく管理責任者の確認（依頼、回答、通知）	施設管理U 各部局担当事務U 各放射線被ばく管理責任者 人事・労務U 健康管理医	健康診断実施月（7月、1月）の1ヶ月前まで	4時間/回
5. 問診票回収・確認・送付	各部局担当事務U	健康診断実施月	4時間/回
6. 健診事前準備 （問診票及びweb問診データ整理、対象者名簿作成等）	人事・労務U 学務U	健康診断実施月	12時間/回
7. 健診の実施	人事・労務U 学務U RIC	健康診断実施月	6時間/日
8. 健診判定資料の作成 健診結果の整理、PMSR入力データの作成、健診結果一覧表の作成等 検査・検診結果データの受取 受付表と結果データの照合、健康管理医総合判定用データ(EXCELファイル)の作成	人事・労務U 学務U RIC	健康診断実施月の翌月	24時間/回
9. 総合判定	健康管理医	健康診断実施月の2ヶ月後	24時間/回
11. 電離放射線健康診断個人票の印刷・確認・決裁・保管	人事・労務U 学務U	健康診断実施月の2ヶ月後	6時間/回
12. 電離放射線健康診断個人票（写）の印刷・受診者への配付	各部局担当事務U	健康診断実施月の2ヶ月後	4時間/回

※RICはアイソトープ総合施設のことです。

手続きフロー (実施フロー)

職員(研究系)

⇒ P2

初年度・4月・10月に受診の方 ⇒ 紙媒体

更新者で7月・1月に受診の方 ⇒ Web-CT問診

職員(診療系)

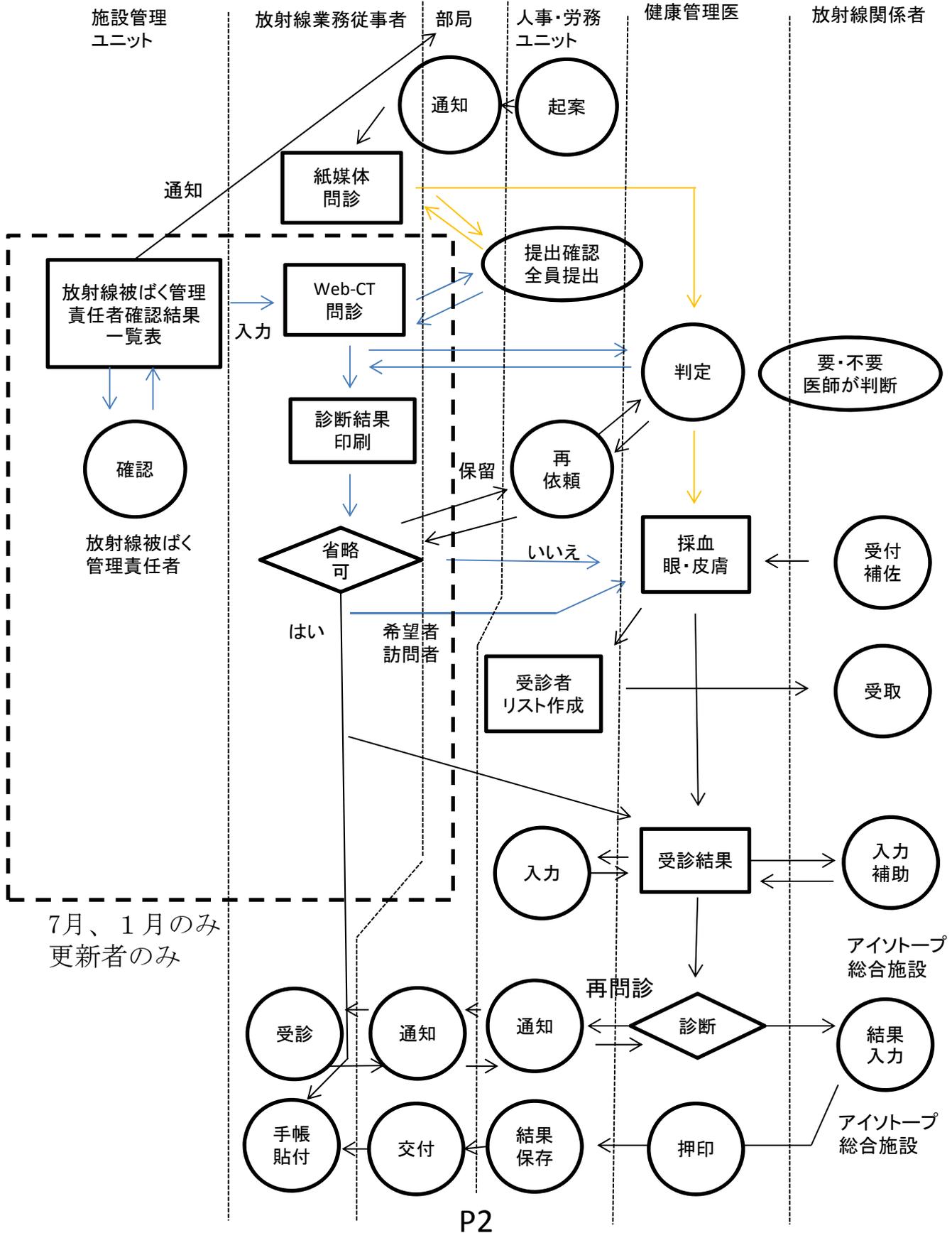
⇒ P3

学生

⇒ P4

P1

職員(研究系)

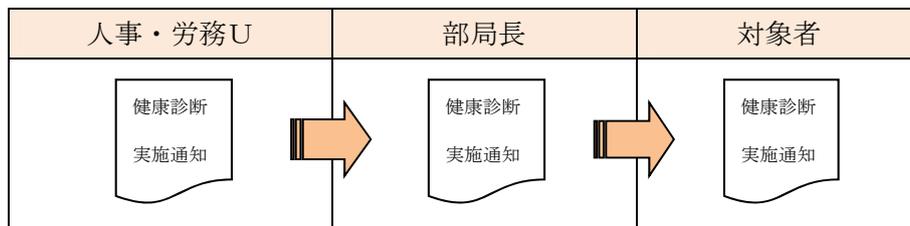


6. 手続きの詳細（案）

① 健康診断実施の通知方法・文例

①-1. 職員（研究系）

通知方法



通知文例

平成25年 6月20日

各部署等の長 殿

学 長

研究用放射線業務従事者（7月期）の健康診断の実施について（通知）

労働安全衛生法第66条第2項、同法施行令第22条第1項第2号、電離放射線障害防止規則第56条、放射線障害防止法第23条及び熊本大学放射線障害防止規則第40条に基づく健康診断（7月期分）を、下記のとおり実施しますので、貴部署等所属の対象職員へ周知願います。

併せて、新規登録者及び登録初年度者への問診票の配付・回収等をお願いいたします。

記

1. 対象者

- ①放射線業務従事者として平成25年4月に登録した者（登録初年度の者）
- ②放射線業務従事者として平成24年度以前に登録した者（更新1年目以降の者）
- ③放射線業務「新規」登録者（平成25年7月以降従事する者）

2. 受診方法

別紙「放射線業務従事者の健康診断実施要項」のとおり

3. 問診票の取扱いについて

放射線業務従事者のうち、「血液検査、眼・皮膚の検診」省略の対象者が否かで、問診票が紙かWebCT版か異なりますので、ご注意ください。

	①	②	③
放射線業務従事者に登録した時期	H25.4	H24年度以前	H25.7以降
問診票	紙 「定期用」	WebCT版	紙 「立入前用」

4. 問診票の提出期限

回収した紙媒体の問診票は、7月12日（金）（必着）までに、下記担当へ提出願います。

WebCT版問診票の入力期間：7月3日（水）～7月9日（火）期限厳守

【担当】

人事・労務ユニット職員厚生担当
新富・清田・泉本（内線 3125・3957）
メール：soky-kosei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

【対象者①用】

放射線業務従事者の健康診断実施要項

【放射線業務従事者として登録されている者】

(登録初年度者用=平成25年度登録者)

1. 検査項目 (全て必須)
- (1) 問診 ※紙媒体「定期用」問診票を使用すること
 - (2) 血液検査
 - (3) 眼・皮膚の検診
2. 問診票提出期限・提出先
提出期限：平成25年7月10日(水)まで【期限厳守】
提出先：生命科学系事務ユニット安全衛生担当
3. 血液検査及び眼・皮膚検診の日時・場所
以下の日程で都合のつく実施場所で検査を受けること。

実施日	時間帯	実施場所 (地図参照)
7月24日(水)	11:00~12:00	黒髪北地区 保健センター
7月25日(木)	15:00~16:00	附属病院管理棟1階 第1会議室

【対象者②用】

放射線業務従事者の健康診断実施要項

【放射線業務従事者として登録されている者】

(更新1年日以降=平成24年度以前登録者)

1. 検査項目

- (1) 問診(全員、WebCT版問診を使用すること) **必須項目**
 (2) 血液検査 **※備考参照**
 (3) 眼・皮膚の検診 **※備考参照**

※備考 (2) (3)については、前年度の実効線量が5ミリシーベルトを超えず、かつ、当該年度の実効線量が5ミリシーベルトを超えるおそれがないと放射線被ばく管理責任者が認めた者は省略することができる。ただし、問診等で健康管理医が省略できないと判定した場合または対象者が検査を希望する場合は、必要な検査を行うこととする。

2. WebCT版問診入力方法

- (1) WebCT版問診入力期間
平成25年7月3日(水)～平成25年7月9日(火)【期限厳守】
- (2) WebCT版問診入力アクセス方法 (<http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/>)
 「熊本大学ポータル」→「全学LMS(eラーニングシステム)WebCT」
 →「研修(13前)放射線取扱者eラーニング用コース」→「問診」
 ※入力マニュアルへのアクセス方法
 (定期) http://www.kri.kumamoto-u.ac.jp/med_quest/manu_B.pdf
 (入力に関する問い合わせ先は、マニュアルの最終ページに記載あり)
- (3) 医師の判定(血液検査及び眼・皮膚検診の省略可否判定)
 WebCT版問診への入力が完了すると、血液検査及び眼・皮膚検診の省略可否(または保留)が画面に表示されるので指示に従うこと。省略可(検査不要)と判定された場合でも本人が希望すれば検査を受けることができますので、その際は事前に人事・労務U職員厚生担当(内線3125)へ連絡願います。また、「保留」の判定がでた方は、後日検査省略の可否を連絡します。

3. 血液検査及び眼・皮膚検診の日時・場所

WebCT版問診の結果、血液検査または眼・皮膚検診が「省略不可」となった者は、都合のつく実施場所で検査を受けること。

実施日	時間帯	実施場所(地図参照)
7月24日(水)	11:00～12:00	黒髪北地区 保健センター
7月25日(木)	15:00～16:00	附属病院管理棟1階 第1会議室

4. その他

今回から、平成24年以前に放射線業務従事者として登録された方は、全員、WebCT版により問診を行います。問診入力画面にアクセス出来ない等、不具合がありましたら、マニュアルの最終ページをご覧ください。

【対象者③用】

放射線業務従事者の健康診断実施要項

【放射線業務「新規」登録者】

(平成25年7月以降従事する者)

1. 検査項目 (全て必須)
 - (1) 問診 ※紙媒体「立入前用」問診票を使用すること
 - (2) 血液検査
 - (3) 眼・皮膚の検診
2. 問診票提出期限・提出先

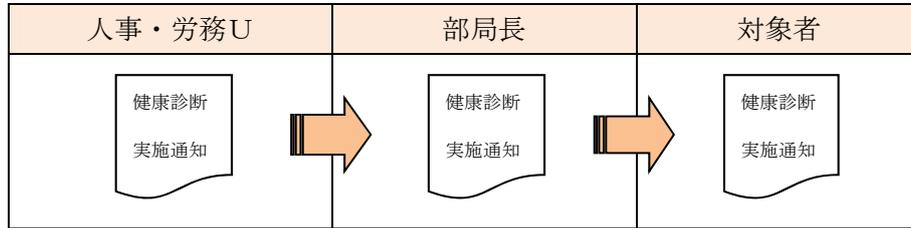
提出期限：平成25年7月10日(水)まで【期限厳守】

提出先：生命科学系事務ユニット安全衛生担当
3. 血液検査及び眼・皮膚検診の日時・場所
以下の日程で都合のつく実施場所で検査を受けること。

実施日	時間帯	実施場所（地図参照）
7月24日（水）	11：00～12：00	黒髪北地区 保健センター
7月25日（木）	15：00～16：00	附属病院管理棟1階 第1会議室

①-2. 職員（診療系）

通知方法



通知文例

平成25年6月 日

医学部附属病院長 殿

学 長

診療用放射線業務従事者（7月期）の健康診断の実施について（通知）

労働安全衛生法第66条第2項、同法施行令第22条第1項第2号及び電離放射線障害防止規則第56条に基づく健康診断を、別紙「診療用放射線取扱業務従事者の健康診断実施要領」のとおり実施します。ついては、貴部局等所属の対象職員に周知願います。

また、採血終了後、「放射線業務従事者健康診断問診票」を下記担当宛てに送付願います。

【担当】

人事・労務ユニット職員厚生担当
新富・清田・泉本（内線 3125・3957）
メール：soky-kosei@jimu.kumamoto-u.ac.jp

診療用放射線業務従事者の健康診断実施要領

1. 対象者

- ① 放射線業務従事者として登録されている者
※現在、ガラスバッジを貸与されている者
- ② 放射線業務新規登録者（平成25年7月以降従事する者）

2. 検査項目 （全て必須）

- ① 問診
- ② 血液検査
- ③ 目・皮膚の検診

3. 問診票について

- ① 放射線業務従事者として登録されている者
→問診票（定期用）を使用すること。
- ② 放射線業務新規登録者（平成25年7月以降従事する者）
→問診票（立入前用）を使用すること。

【記入についての注意事項】

- ※記入漏れのないように問診票を記入すること。
問診項目「個人データ」「身体の状態」「放射線作業の状況（被ばく歴【有】の者のみ記入）」「皮膚・眼の検診」

4. 目・皮膚の検診について

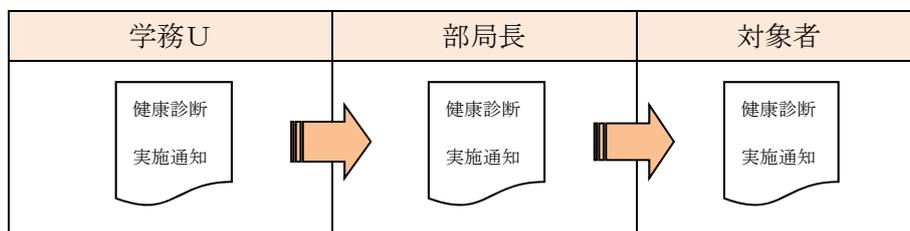
- ① 医師同士（本人以外の医師であること）で相互に検診すること。
- ② 医師以外の職種は、各診療科（部）の医師に受診すること。
- ③ 検診結果は、問診票の「皮膚の検診」「眼の検診」欄に記入すること。

5. 血液検査日時・場所

- ① 日時：平成25年7月1日（月）～7月5日（金） （各自で採血）
12：00～14：00 ※日時・時間厳守
- ② 提出場所：附属病院中央採血室 （採血管と問診票を一緒に提出）

①-3. 学生

通知方法



通知文例

放射線取扱者(学生)の健康診断〔7月期〕の実施について

このことについて、下記のとおり実施しますので、**該当する学生は全員必ず受診**してください。

- ・指定された時間に受診することができないときは、他学部等の時間に受診してください。
- ・**放射線業務従事者健康診断問診票**（以下「問診票」）は、事前に**所属学部等**で受け取って、受診当日受付に提出してください。

記

- 1 対象者：①平成25年1月期及び4月期に健康診断(問診及び採血)を受診した学生

②新たに放射線装置等を取扱う学生

2 実施日時等：

対象学部等	実施日時		実施場所
医学部・医学教育部 保健学教育部	7月12日 (金)	16:30~17:30	医学部 (保健学科) 大会議室
文学部・教育学部・ 理学部・工学部・ 自然科学研究科	7月18日 (木)	9:30~11:00	保健センター
薬学部・薬学教育部		12:00~13:30	薬学部会議室

3 受診上の留意事項：

- ①平成25年1月期及び4月期に健康診断を受診した学生は、「放射線取扱者手帳(所定欄に所要事項の記入及び添付したもの)」と「問診票」を所属学部の教務担当等に提示し、被ばく状況に関する事項欄の照合・確認を6月26日(水)までに受けてください。
- ②熊本大学ポータル内の「放射線個人管理システム」に登録漏れがないか確認し、漏れていた場合は、6月26日(水)までに自身で登録してください。
- ③新たに放射線を取扱う学生は、所属学部等の教務担当に6月26日(水)までに申し出てください。
- ④健康診断を受診しなかった学生は、放射線関連施設への立入り及び取り扱いができません。

- 4 実施内容：「問診票による皮膚、眼及び被ばく状況等の問診」及び「血液検査」

※「問診票」は事前に記入し、受診時に必ず持参してください。

問い合わせ先：学務ユニット生活支援担当（内線2124）

② 様式記入例・事務担当者確認要領

②-1. 様式記入例（管理区域立入前用）

第40条関係様式

放射線業務従事者健康診断問診票(立入前用)

～裏面の注意事項を読み記入してください。～

A. 個人データ

記入日	(西暦) 2013年 7月 1日	内線	〇〇〇〇
部局	〇〇学部	所属(講座・学科)	〇〇学科
(氏名)フリガナ	クマダイ タロウ	職員または学生番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏名	熊大太郎	男・女	RI登録番号(6桁) (番号保有者のみ記入)

B. 身体の状況(自覚症状の有無)(放射線取扱いに起因すると思われる症状について記入してください。複数回答可)

1. 全身慢性症状	■なし □疲れやすい □立ちくらみ又はめまいがする □熱が出やすくなった □急に体重が減った
2. 消化器症状	■なし □胸焼けがする □胃が痛む □下痢をする □便秘をする □便に血が混じることがある
3. 血液の症状	■なし □血が止まりにくくなった □皮下出血がある
4. 眼の症状	■なし □目がかすんだり、物が見えにくくなった □医師に白内障又は水晶体の混濁があると言われた
5. 呼吸器の症状	■なし □咳や痰がでる □痰に血が混じることがある
6. 皮膚の症状	■なし □傷ができ易い □皮膚がうすく、つるつるしてきた □発疹がよくでる □毛髪が抜けやすい □色素がぬけて白髪ができた □爪がもろい □爪が厚くなった □爪が縦に割れる
7. 手足の症状	■なし □手足がしびれたり痛んだりする □手足の先が冷たい □手指が震えたり感覚がなくなる □手指が腫れる □手足の関節が痛む

C. 放射線作業の状況

(熊本大学に初めて又は再び放射線業務従事者として登録する前の状況について記入してください。)

8. 被ばく歴の有無	□なし ■あり(「あり」とは、実効線量又は等価線量が、0.1mSv以上) ※「なし」の方は、9～17は記入不要です。 ※「あり」の方は、9～17を記入してください。	
9. 放射線障害の有無	■なし □あり(症状:)	
10. 放射線作業の場所	〇〇大学〇〇施設	
11. 放射線作業の期間	(西暦) 2012年 4月 ～ 2012年 9月	
放射線作業の内容 (複数回答可)	12. 【教育・研究系】 □なし ■非密封RI □密封RI □RI照射装置 □放射線発生装置(放射光、加速器) □X線装置 □表示付認証機器(ECDガスクロ)	
	13. 【診療系】 ■なし □X線装置(血管造影・透視等) □X線装置(一般撮影・CT等) □ライナック装置 □密封RI照射装置 □RI病棟(検査・治療) □非密封RI □密封RI	
現在までの被ばく線量の累計	14. 実効線量	■ 5mSv以下又は該当しない □ 5mSvを超える
	15. 眼の等価線量	■ 150mSv以下又は該当しない □ 150mSvを超える
	16. 皮膚の等価線量	■ 500mSv以下又は該当しない □ 500mSvを超える
	17. 女性腹部の等価線量	■ 2mSv以下又は該当しない □ 2mSvを超える

「教育・研究系」の方は問診票の記入は終了です。「診療系」の方は、次のEの※の検診へ進んでください。

E. 問診・検査・検診結果(医師・健康管理医記入欄)

※診療系の方の皮膚・眼の検診は各診療科の医師が検診(診察)を行い「実施日」「医師氏名」「所見」を記入してください。

項目	要否	実施日(西暦)	医師氏名	所見(異常ありの場合はその内容)
問診	■必要	年 月 日	□健康管理医	□異常なし (所見) □異常あり
血液検査	■必要	年 月 日	□健康管理医	□異常なし (所見) □異常あり
※皮膚の検診	■必要	年 月 日	□医師() □健康管理医	□異常なし (所見) □異常あり □発赤□潰瘍□爪の異常 □乾燥又は縦じわ □その他()
※眼の検診	■必要	年 月 日	□医師() □健康管理医	□異常なし (所見) □異常あり □水晶体混濁 □その他()

F. 総合判定(健康管理医記入欄)

総合判定	判定日(西暦)	健康管理医氏名	判定(保健指導区分)	所見
	年 月 日		□RA1 □RB1 □RB2 □RC1 □RC2 □RD2 □RD3	

問診票記入時の注意事項

1. 問診票の種類は「立入前」「定期」の2種類ありますので間違いのないようにしてください。

問診票の種類	具体例	実施時期
【立入前】 管理区域立入前の健康診断	例1: 他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する者 例2: 他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての者 例3: 以前、熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する者	(原則)4月・7月・10月・1月 ※診療系は毎月実施
【定期】 継続従事者の健康診断	例1: 前年度、熊本大学で放射線業務従事者として登録されていた者 例2: 登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の者 ・4月に登録した場合、7月・1月の健康診断 ・7月に登録した場合、1月の健康診断 ・10月に登録した場合、1月の健康診断	(原則)7月・1月

2. 記入漏れがないようにしてください。
3. 問診票の内容はパソコンにデータ登録するため、丁寧な字で書いてください。
4. その他

【保健指導区分】

区分	内容	指導
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休業
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RB2	取扱禁止	要静養
RC1	取扱いの制限かつ医療行為を要す	要注意
RC2	取扱の制限	要注意
RD2	定期に医師の視察を要す	なし
RD3	異常なし	なし

②- 2. 様式記入例 (定期用)

第40条関係様式

放射線業務従事者健康診断問診票(定期用)

～裏面の注意事項を読み記入してください。～

A. 個人データ

記入日	(西暦) 2013年 7月 1日	内線	〇〇〇〇
部局	〇〇学部	所属(講座・学科)	〇〇学科
(氏名)フリガナ	クマダイ タロウ	職員または学生番号	〇〇〇〇〇〇〇〇
氏名	熊大太郎 (男)・女	RI登録番号(6桁) (番号保有者のみ記入)	〇〇〇〇〇〇

B. 身体状況(自覚症状の有無)(放射線取扱いに起因すると思われる症状について記入してください。複数回答可)

1. 全身慢性症状	■なし □疲れやすい □立ちくらみ又はめまいがする □熱が出やすくなった □急に体重が減った
2. 消化器症状	■なし □胸焼けがする □胃が痛む □下痢をする □便秘をする □便に血が混じることがある
3. 血液の症状	■なし □血が止まりにくくなった □皮下出血がある
4. 眼の症状	■なし □目がかすんだり、物が見えにくくなった □医師に白内障又は水晶体の混濁があると云われた
5. 呼吸器の症状	■なし □咳や痰がでる □痰に血が混じることがある
6. 皮膚の症状	■なし □傷がでやすい □皮膚がうすく、つるつるしてきた □発疹がよくでる □毛髪が抜けやすい □色素がぬけて白髪ができた □爪がもろい □爪が厚くなった □爪が縦に割れる
7. 手足の症状	■なし □手足がしびれたり痛んだりする □手足の先が冷たい □手指が震えたり感覚がなくなる □手指が腫れる □手足の関節が痛む

D. 放射線作業の状況(前回の健康診断以降の状況について記入してください。)

18. 被ばく歴の有無	□なし ■あり (「あり」とは、実効線量又は等価線量が、0.1mSv以上) ※「なし」の方は、19～28は記入不要です。 ※「あり」の方は、19～28を記入してください。	
19. 放射線障害の有無	■なし □あり(症状:)	
20. 放射線作業の場所	C1(アイソトープ総合施設)、P1(大江地区アイソトープ施設)	
21. 放射線作業の期間	(西暦) 2013年 2月 ～ 2013年 4月	
放射線作業の内容 (複数回答可)	22. 【教育・研究系】 □なし ■非密封RI □密封RI □RI照射装置 □放射線発生装置(放射光、加速器) □X線装置 □表示付認証機器(ECDガスクロ)	
	23. 【診療系】 ■なし □X線装置(血管造影・透視等) □X線装置(一般撮影・CT等) □ライナック装置 □密封RI照射装置 □RI病棟(検査・治療) □非密封RI □密封RI	
前回の健康診断以降の 被ばく線量	24. 実効線量	■ 5mSv以下又は該当しない □ 5mSvを超える
	25. 眼の等価線量	■ 150mSv以下又は該当しない □ 150mSvを超える
	26. 皮膚の等価線量	■ 500mSv以下又は該当しない □ 500mSvを超える
	27. 女性腹部の等価線量	■ 2mSv以下又は該当しない □ 2mSvを超える
28. 取扱い内容の変化(放射線作業の内容、量、頻度等から、 被ばく線量の増減を推定してください。)	■被ばく線量は同じ又は減少が予想される □被ばく線量の増加が予想される	

「教育・研究系」の方は問診票の記入は終了です。「診療系」の方は、次のEの※の検診へ進んでください。

E. 問診・検査・検診結果(医師・健康管理医記入欄)

※診療系の方の皮膚・眼の検診は各診療科の医師が検診(診察)を行い「実施日」「医師氏名」「所見」を記入してください。

項目	要否	実施日(西暦)	医師氏名	所見(異常ありの場合はその内容)
問診	■必要	年 月 日	□健康管理医	□異常なし (所見) □異常あり
血液検査	□必要 □省略可	年 月 日	□健康管理医	□異常なし (所見) □異常あり
※皮膚の検診	□必要 □省略可	年 月 日	□医師() □健康管理医	(所見) □発赤□潰瘍□爪の異常 □乾燥又は皸じわ □その他()
※眼の検診	□必要 □省略可	年 月 日	□医師() □健康管理医	(所見) □水晶体混濁 □その他()

F. 総合判定(健康管理医記入欄)

総合判定	判定日(西暦)	健康管理医氏名	判定(保健指導区分)	所見
	年 月 日		□RA1 □RB1 □RB2 □RC1 □RC2 □RD2 □RD3	

問診票記入時の注意事項

1. 問診票の種類は「立入前」「定期」の2種類ありますので間違いないようにしてください。

問診票の種類	具体例	実施時期
【立入前】 管理区域立入前の 健康診断	例1: 他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する者 例2: 他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての者 例3: 以前、熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する者	(原則)4月・7月・ 10月・1月 ※診療系は毎月実施
【定期】 継続従事者の 健康診断	例1: 前年度、熊本大学で放射線業務従事者として登録されていた者 例2: 登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の者 ・4月に登録した場合、7月・1月の健康診断 ・7月に登録した場合、1月の健康診断 ・10月に登録した場合、1月の健康診断	(原則)7月・1月

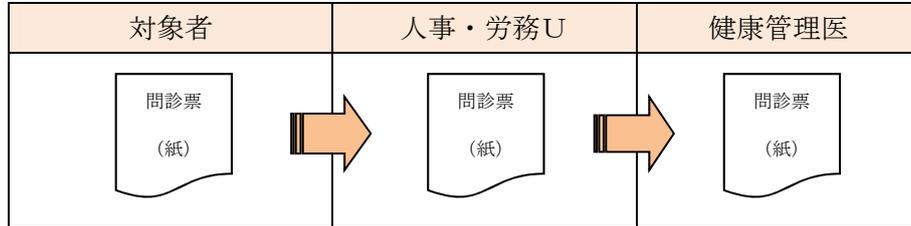
2. 記入漏れがないようにしてください。
3. 問診票の内容はパソコンにデータ登録するため、丁寧な字で書いてください。
4. その他

【保健指導区分】

区分	内容	指導
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休業
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RB2	取扱禁止	要静養
RC1	取扱いの制限かつ医療行為を要す	要注意
RC2	取扱の制限	要注意
RD2	定期に医師の観察を要す	なし
RD3	異常なし	なし

②-3. 事務担当者確認要領【職員（研究系）】

問診票（紙）：管理区域立入前の健康診断（立入前）、
登録初年度の定期健康診断（定期）

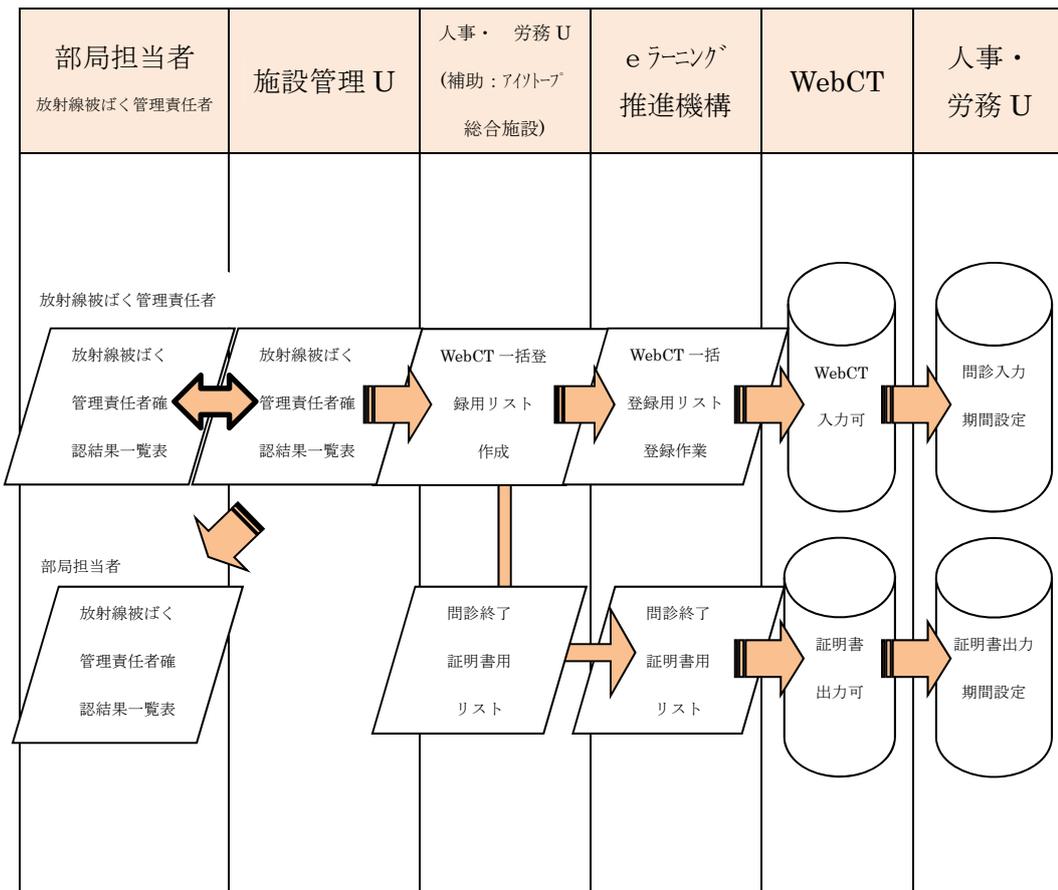


確認事項

- ・健診前の決められた期日までに、問診票を所属担当に提出すること。
- ・問診票に記入漏れがないことを確認する。

問診票（WebCT版問診システム）：登録2年目以降

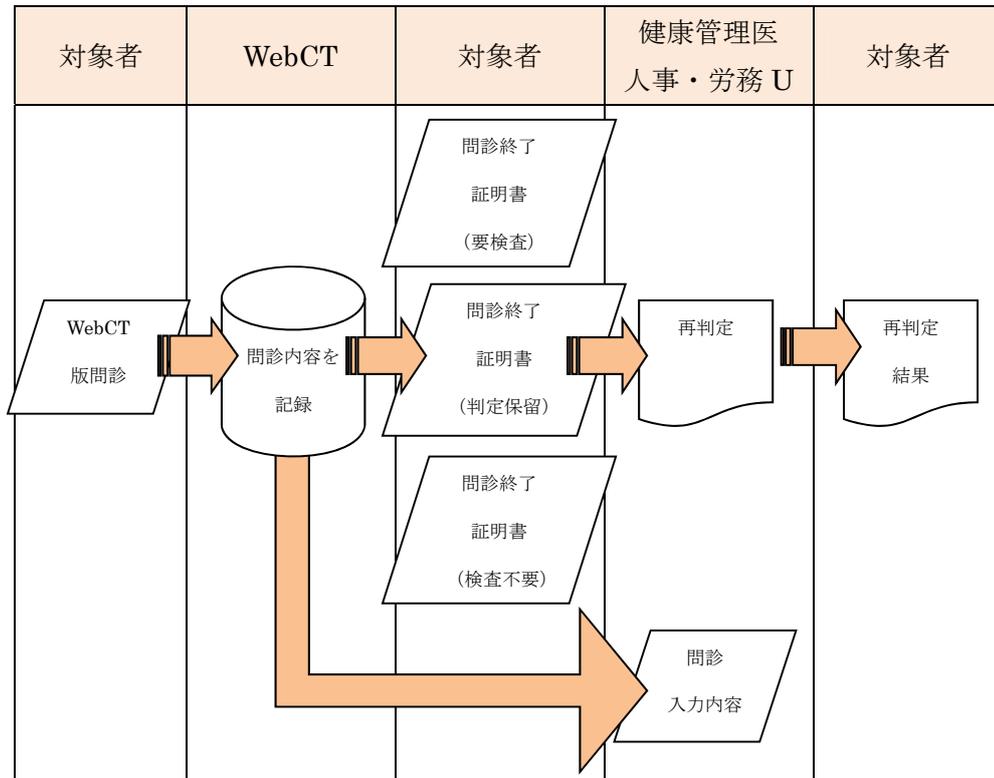
(1) WebCT 版問診の設定方法



確認事項

- ・放射線被ばく管理責任者確認結果一覧表に誤りがある場合は、PMSR のデータを修正すること。

(2) WebCT 版問診の入力から完了まで

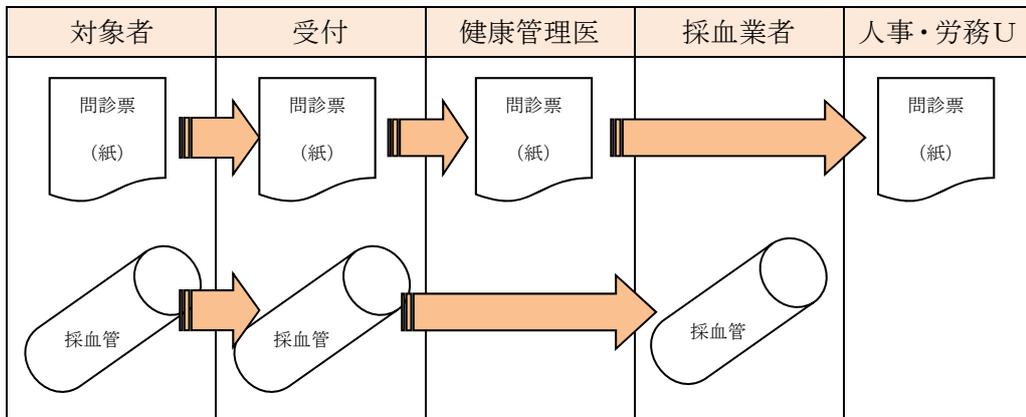


確認事項

- ・入力漏れがないことを確認する。漏れがあれば再入力を依頼する。
- ・判定保留が出た場合は健康管理医が再判定を行った上で対象者に通知する。
- ・登録2年目以降の放射線業務従事者は全員入力すること。
- ・
- ・

②－４．事務担当者確認要領【職員（診療系）】

問診票（紙）および採血管

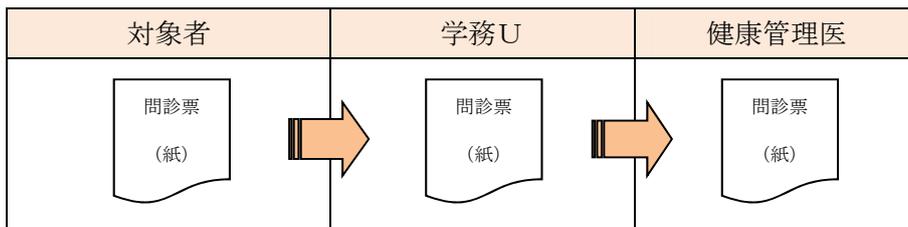


確認事項

- ・必ず問診票（紙）と採血管を一緒に提出すること。
- ・問診票には（立入前用）と（定期用）があるので、間違えないこと。
- ・眼・皮膚の検診は、医師同士（本人以外の医師であること）で相互に検診するので、医師氏名の記入漏れがないことを確認する。

②－５．事務担当者確認要領【学生】

問診票（紙）



確認事項

- ・学務U担当者は、受付簿及び受診予定者名簿を用意する。
- ・対象者は、検査当日、検査会場に問診票及び放射線取扱者手帳を持参すること。
- ・学務U担当者は、問診票に記入漏れがないことを確認する。
- ・学務U担当者は、問診票にナンバーリングを行う。
- ・
- ・

③健康診断結果の記録・通知・保存の方法

③－１．職員（研究系）

結果の記録

- ・血液検査の結果をPMS Rに入力する。
- ・問診、眼の検診、皮膚の検診の結果をPMS Rに入力する。
- ・PMS Rから健康診断結果一覧表を出力し、健康管理医に総合判定を依頼する。
結果はPMS Rに入力する。

結果の通知

- ・血液検査の結果を部局経由で対象者に配布する。
- ・電離放射線健康診断個人票の写しを部局経由で対象者に配布する。
- ・受診者は、配布された電離放射線健康診断個人票の写しを放射線取扱者手帳に貼付する。

結果の保存

- ・PMS Rから電離放射線健康診断個人票および健康診断結果一覧表を出力し、健康管理医の印を押したうえで、健康管理部局（人事・労務U）にて永久保存する。
- ・問診票の被ばく歴等の内容は電離放射線健康診断個人票（別紙）に転記する。

健康診断結果報告書の作成、学長への報告

- ・PMS Rの健康診断結果報告書用画面および健康診断結果一覧表を利用し、健康診断結果報告書を作成する。
- ・健康診断結果報告書を学長に報告する。

健康診断結果報告書のとりまとめ、提出

- ・学長は、健康診断結果報告書をとりまとめ、労働基準監督署長に提出する。

③－２．職員（診療系）

結果の記録

- ・血液検査の結果をPMS Rに入力する。
- ・問診、眼の検診、皮膚の検診の結果をPMS Rに入力する。
- ・PMS Rから健康診断結果一覧表を出力し、健康管理医に総合判定を依頼する。
結果はPMS Rに入力する。

結果の通知

- ・血液検査の結果を部局経由で対象者に配布する。
- ・電離放射線健康診断個人票の写しを部局経由で対象者に配布する。
- ・受診者は、配布された電離放射線健康診断個人票の写しを放射線取扱者手帳に貼付する。

結果の保存

- ・ PMS R から電離放射線健康診断個人票および健康診断結果一覧表を出力し、健康管理医の印を押したうえで、健康管理部局（人事・労務U）にて永久保存する。
- ・ 問診票の被ばく歴等の内容は電離放射線健康診断個人票（別紙）に転記する。

健康診断結果報告書の作成、学長への報告

- ・ PMS R の健康診断結果報告書用画面および健康診断結果一覧表を利用し、健康診断結果報告書を作成する。
- ・ 健康診断結果報告書を学長に報告する。

健康診断結果報告書のとりまとめ、提出

- ・ 学長は、健康診断結果報告書をとりまとめ、労働基準監督署長に提出する。

③-3. 学生

結果の記録

- ・ 血液検査の結果を健康管理医に提出し、所見を依頼する。
結果はPMS Rに入力する。
- ・ 問診、眼の検診、皮膚の検診の結果および総合判定をPMS Rに入力する。

結果の通知

- ・ 健康管理医から再問診該当者の連絡を受けた場合、再問診該当者に部局を通じて問診日通知書を配布する。
- ・ 血液検査の結果を部局経由で対象者に配布する。
- ・ 再問診受診結果を部局長に通知する。
- ・ 再問診未受診者がいる場合、部局長へ該当者の健康管理を依頼。
- ・ 電離放射線健康診断個人票の写しを部局経由で対象者に配布する。
- ・ 受診者は、配布された電離放射線健康診断個人票の写しを放射線取扱者手帳に貼付する。

結果の保存

- ・ PMS R から電離放射線健康診断個人票および健康診断結果一覧表を出力し、健康管理医の印を押したうえで、健康管理部局（学務U）にて永久保存する。
- ・ 問診票の被ばく歴等の内容は電離放射線健康診断個人票（別紙）に転記する。

健康診断結果報告書の作成、学長への報告

- ・ 学生は該当しない

健康診断結果報告書のとりまとめ、労働基準監督署長への提出

- ・ 学生は該当しない

③-4. 電離放射線健康診断個人票 (②被ばく歴の有無が「無」の場合-別紙なし)

様式第1号(第57条関係)

電離放射線健康診断個人票

氏名	熊大 太郎		性別	男	生年月日	1971年11月1日	雇入年月日		
放射線業務の 経歴(他の事 業におけるも のを含む。)	期 間	2004年10月01日から - 年 - 月 - 日まで		- 年 - 月 - 日から - 年 - 月 - 日まで	- 年 - 月 - 日から - 年 - 月 - 日まで	①前回の健康診断までの 実効線量			
	業 務 名	密封 非密封 X線		-	-	0.00 mSv (-)			
②被ばく歴の有無		無							
③判定と処置		該当なし							
健康診断年月日		2012年07月05日		2013年01月10日					
現在の業務名		非密封		非密封					
前回の健康診断後に 受けた線量	実効線量	外部被ばくによるもの(事故等 によるものを除く。)(mSv)	0.0	0.0					
		内部被ばくによるもの(事故等 によるものを除く。)(mSv)	0.0	0.0					
		過事故等によるもの(mSv)	-	-					
		計(mSv)	0.0	0.0					
	等価線量	眼の水晶体	事故等による ものを除くもの ⑤事故等による もの(mSv)	0.0	0.0				
		皮膚	事故等による ものを除くもの ⑤事故等による もの(mSv)	0.0	0.0				
		計(mSv)	0.0	0.0					
	血液	白血球百分率	白血球数(個/mm ³)	省略	省略				
			リンパ球(%)	省略	省略				
単球(%)			省略	省略					
異型リンパ球(%)			省略	省略					
好中球			桿状核(%)	省略	省略				
			分葉核(%)	省略	省略				
好酸球(%)			省略	省略					
好塩基球(%)			省略	省略					
赤血球数(万個/mm ³)			省略	省略					
血色素量(g/dl)			省略	省略					
ヘマトクリット値(%)	省略	省略							
その他	省略	省略							
眼	水晶体の混濁(有無)	省略	省略						
皮膚	発赤(有無)	省略	省略						
	乾燥又は皸じわ(有無)	省略	省略						
	潰瘍(有無)	省略	省略						
	爪の異常(有無)	省略	省略						
その他の検査		無							
全身所見		所見なし							
自覚的訴え		無							
参考事項		無							
⑥医師の診断		なし(RD3)							
健康診断を実施した医師の氏名 印		〇〇 〇〇		〇〇 〇〇					
⑦医師の意見		-							
意見を述べた医師の氏名 印		-		-					

「-」:「なし」または「該当なし」

③-5. 電離放射線健康診断個人票 (②被ばく歴の有無が「有」の場合-別紙付き)

様式第1号(第57条関係)

電離放射線健康診断個人票

氏名	熊大 太郎		性別	男	生年月日	1971年11月1日	雇入年月日		
放射線業務の 経歴(他の事 業におけるも のを含む。)	期 間	2004年10月01日から - 年 - 月 - 日まで		- 年 - 月 - 日から - 年 - 月 - 日まで	- 年 - 月 - 日から - 年 - 月 - 日まで	①前回の健康診断までの 実効線量			
	業 務 名	密封 非密封 X線		-	-	0.02 mSv (-)			
② 被ばく歴の有無				有(詳細は別紙参照)					
③ 判定と処置				詳細は別紙参照					
健康診断年月日		2012年07月05日		2013年01月10日					
現在の業務名		非密封		非密封					
前回の健康診断後に 受けた線量	実効線量	外部被ばくによるもの(事故等 によるものを除く。)(mSv)	0.0	0.1					
		内部被ばくによるもの(事故等 によるものを除く。)(mSv)	0.0	0.0					
		急事故等によるもの(mSv)	-	-					
		計 (mSv)	0.0	0.1					
	等価線量	眼の水晶体	事故等による ものを除くもの ⑤事故等による もの(mSv)	0.0	0.1				
		皮膚	事故等による ものを除くもの ⑤事故等による もの(mSv)	0.0	0.1				
		計 (mSv)	0.0	0.1					
血液	白血球百分率	白血球数(個/mm ³)	省略	省略					
		リンパ球(%)	省略	省略					
		単球(%)	省略	省略					
		異型リンパ球(%)	省略	省略					
		好中球	桿状核(%)	省略	省略				
			分葉核(%)	省略	省略				
		好酸球(%)	省略	省略					
		好塩基球(%)	省略	省略					
		赤血球数(万個/mm ³)	省略	省略					
		血色素量(g/dl)	省略	省略					
ヘマトクリット値(%)	省略	省略							
その他	省略	省略							
眼	水晶体の混濁(有無)	省略	省略						
皮膚	発赤(有無)	省略	省略						
	乾燥又は鱗じわ(有無)	省略	省略						
	潰瘍(有無)	省略	省略						
	爪の異常(有無)	省略	省略						
その他の検査		無		無					
全身所見		所見なし		所見なし					
自覚的訴え		無		無					
参考事項		無		無					
⑥ 医師の診断		なし(RD3)		なし(RD3)					
健康診断を実施した医師の氏名 印		〇〇 〇〇		〇〇 〇〇					
⑦ 医師の意見		-		-					
意見を述べた医師の氏名 印		-		-					

「-」:「なし」または「該当なし」

健康診断の項目及び時期

方法事項、部位及び項目		管理区域立入前健康診断実施時期(4)				定期健康診断実施時期(5)		臨時(6)
		4月	7月	10月	1月	7月	1月	緊急時
問診・被ばく歴			○			○	○	○
検査 又は 検診	血液(1)		○			△	△	○
	皮膚		○			△	△	○
	眼(2)		○			△	△	○
	その他原子力規制委員会が定める部位及び項目(3)		○			△	△	○

- (1) 血液の検査項目は、末しょう血液中の血色素量又はヘマトクリット値、赤血球数、白血球数及び白血球百分率とする。
- (2) 眼の検査は、放射線業務従事者全員を対象に実施する。なお、法等では、健康管理医が必要と認めたとき（リニアック、IVR等の取扱時において、中性子並びに大量のエックス線やガンマ線に暴露されるおそれがある者）に実施すると規定されている。
- (3) 原子力規制委員会が定める部位及び項目については、原子力規制委員会の決定を受けて健康管理医が必要と認める場合に実施する（平成25年4月1日現在では、この内容は定められていない）。
- (4) 管理区域立入前の健康診断は、はじめて本学の放射線業務従事者として登録を申請する時期に実施する。
- (5) 定期の健康診断は7月と1月に実施する。健康診断項目のうち検査又は検診については、次の事項の全ての要件を満たす時は省略する（学生及び診療施設に立ち入る者を除く。）。
- ① 放射線業務従事者の登録が、前年度から引き続いている場合。
 - ② 前年度の被ばく線量が5ミリシーベルトを超えず、かつ、当年度の被ばく線量が5ミリシーベルトを超えるおそれのない事を放射線被ばく管理責任者が認めた場合
 - ③ 健康管理医が検査又は検診の受診が必要であると認めなかった場合
 - ④ 放射線業務従事者本人が検査又は検診の受診を希望しなかった場合
- (6) 臨時の健康診断は、次の緊急事態が発生した場合に速やかに実施する。
- ① 5ミリシーベルトを超えて放射線に被ばくし又はそのおそれがある場合
 - ② 実効線量限度又は等価線量限度を超えて放射線に被ばくし又はそのおそれがある場合
 - ③ 放射性同位元素を誤って体内に摂取した場合
 - ④ 放射性同位元素によって表面密度限度を超えて皮膚が汚染され、その汚染を容易に除染できなかった場合
 - ⑤ 放射性同位元素によって皮膚の創傷面が汚染され又はそのおそれがある場合

【基本的な考え方】

- ・登録初年度は、管理期区域立入前及び定期(7月・1月)の健康診断を受診する。
- ・登録初年度の間診は、紙媒体の間診票を用いる。
- ・管理区域立入前の健康診断を受診しなかった者は、放射線業務従事者の登録が完了できず、管理区域への立入ができない。
- ・前年度から引き続いて登録している者は、定期の健康診断を受診する。
- ・前年度から引き続いて登録している者の定期の健康診断での間診は、原則としてwebでの間診を用いる。ただし、学生及び診療施設に立ち入る者は紙媒体の間診票を用いる。
- ・検査又は検診の省略判定に係る放射線被ばく管理責任者からの確認は、定期健康診断実施時期(7月、1月)に実施する。
- ・定期健康診断を受診しなかった者については、受診するまでの間、管理区域に立ち入ることができない。
- ・定期健康診断(1月分)を受診しなかった者で3月末までに受診できなかった場合は、4月以降に全ての項目を受診することで登録が完了する。その後の定期の健康診断にあつては、職員(研究系)の場合、省略要件が満たせば検査又は検診を省略する。
- ・臨時の健康診断については、前述(6)の緊急事態が発生した場合に速やかに実施する。

1. 基本パターン

受診時期 登録時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目			
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期
第1期登録者	◎	○		○		判定		判定		判定		判定
第2期登録者		◎		○		判定		判定		判定		判定
第3期登録者			◎	○		判定		判定		判定		判定
第4期登録者				◎		判定		判定		判定		判定

2-1. 登録初年度第2期の定期健康診断を1期遅れて受診する場合

受診時期 登録時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目				
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	
第1期登録者	◎	×	■	●	○		判定		判定		判定		判定

2-2. 登録初年度第2期の定期健康診断を2期遅れて受診する場合

受診時期 登録時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目				
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	
第1期登録者	◎	×	■	■	●		判定		判定		判定		判定

2-3. 登録初年度第2期の定期健康診断を3期遅れて受診する場合

受診時期 登録時期	登録初年度				更新1年目			
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期
第1期登録者	◎	×	■	■	登録更新不可(受診後登録可)*			

※登録後は基本パターンの更新1年目に準ずる。

3-1. 登録初年度第4期の定期健康診断を1期遅れて受診する場合

受診時期 登録時期	登録初年度				更新1年目			
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期
第1期登録者	◎	○		×	登録更新不可(受診後登録可)*			
第2期登録者		◎		×	登録更新不可(受診後登録可)*			
第3期登録者			◎	×	登録更新不可(受診後登録可)*			

※登録後は基本パターンの更新1年目に準ずる。

4-1. 登録更新後第2期の定期健康診断を1期遅れて受診する場合

登録時期 \ 受診時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目				
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	
第1期登録者	◎	○		○		×		●	判定		判定		判定
第2期登録者		◎		○		×		●	判定		判定		判定
第3期登録者			◎	○		×		●	判定		判定		判定
第4期登録者				◎		×		●	判定		判定		判定

4-2. 登録更新後第2期の定期健康診断を2期遅れて受診する場合

登録時期 \ 受診時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目				
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	
第1期登録者	◎	○		○		×			判定		判定		判定
第2期登録者		◎		○		×			判定		判定		判定
第3期登録者			◎	○		×			判定		判定		判定
第4期登録者				◎		×			判定		判定		判定

4-3. 登録更新後第2期の定期健康診断を3期遅れて受診する場合

登録時期 \ 受診時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目			
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期
第1期登録者	◎	○		○		×			登録更新不可(受診後登録可)*			
第2期登録者		◎		○		×			登録更新不可(受診後登録可)*			
第3期登録者			◎	○		×			登録更新不可(受診後登録可)*			
第4期登録者				◎		×			登録更新不可(受診後登録可)*			

※登録後は基本パターンの更新2年目に準ずる。

5-1. 登録更新後第4期の定期健康診断を1期遅れて受診する場合

登録時期 \ 受診時期	登録初年度				更新1年目				更新2年目			
	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期	第1期	第2期	第3期	第4期
第1期登録者	◎	○		○		判定		×	登録更新不可(受診後登録可)*			
第2期登録者		◎		○		判定		×	登録更新不可(受診後登録可)*			
第3期登録者			◎	○		判定		×	登録更新不可(受診後登録可)*			
第4期登録者				◎		判定		×	登録更新不可(受診後登録可)*			

※登録後は基本パターンの更新2年目に準ずる。

【表中の記号等に関して】

受診時期：第1期（4月～6月）、第2期（7～9月）、第3期（10～12月）、第4期（1～3月）

判定：健康管理医による検査又は検診の省略判定

◎：管理区域立入前健康診断

登録申請の時期に管理区域立入前の健康診断を受診する。
他機関からの転入者は、登録申請時期の6ヶ月以内の健康診断結果の提出をもって、管理区域立入前健康診断の検査又は検診に代えることができる。なお、問診及び被曝歴の受診は必要である。

○：定期健康診断

定期健康診断は、7月及び1月に実施する。
登録期間を更新した者については、前述(5)の要件を満たす場合にあっては、検査又は検診の受診を省略できる（学生及び診療施設に立ち入る者を除く。）。

×：定期健康診断未受診（所定の時期に受診しなかった場合）

●：定期健康診断を所定の時期（7月、1月）以外の時期に受診する場合

定期健康診断項目の全ての項目を受診する。

■：管理区域立入の停止期間

該当者：定期健康診断の未受診者
停止期間：定期健康診断を受診するまでの期間

登録更新不可：年度末で登録を取消し登録期間の更新ができない。

該当者：定期健康診断（1月実施分）を年度末まで受診しなかった者
再登録申請時：全ての項目を受診する。その後の定期の健康診断にあっては、検査又は検診の省略要件を満たせば省略する。

所定の健康診断実施日に受診できない場合は、その相当の理由を付してあらかじめ健康管理医に申し出て、その指示に従うものとする。なお、健康診断に係る費用は被受診者の負担とする。

(規則第40条関係)

保健指導区分

区分	内 容	指 導	健康診断の時期等
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休養	健康管理医の指示を仰ぐこと。
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養	
RB2	取扱禁止	要静養	
RC1	取扱の制限かつ医療行為を要す	要注意	
RC2	取扱の制限	要注意	
RD2	定期的に医師の観察を要す	なし	
RD3	異常なし	なし	7月、1月

放射線取扱者名簿

2012年度 期間:04月01日～03月31日 部局:- 係・講座:- 職員・学生の別:- 登録施設:- 区分:- 放射線取扱者の分類:-

① 登録番号	③ 氏名	④ 部局 係・講座	⑤ 立入予定施設	⑥ 教育訓練受講状況			⑦ 健康診断受診状況					⑧ 個人被ばく線量測定実施状況											⑨ 登録要件	⑩ 備考			
				区分	新規	更新	1期	2期	3期	4期	臨時	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月			3月		
123456 98765432	熊大 太郎	生命資源研究・支援センター RI実験	T4,C1,K1	R	2006年04月21日	2012年03月31日	-	RD3	-	RD3	-	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X	X		
				X		2012年03月31日																					
124567 87654321	肥後 花子	医病 循環器内科	H1,H7,H8,H9	H	2010年04月05日	2012年02月02日	-	RD3	-	RD3	-	X	0.1	X	X	0.1	X	X	X	X	0.1	0.1	0.1				
				HR		2012年02月02日																					

記事欄

① 職籍番号 職員:職員番号 学生・院生・研究生:学籍番号 学外機関の者:その他指定番号

⑤ 立入予定施設 略号で表記(例:C1, H1)

⑥ 教育訓練受講状況 区分
 X:教育研究目的でX線装置を利用
 R:教育研究目的で放射性同位元素又は放射線発生装置を利用
 H:診療従事目的で診療X線又は診療用放射性医薬品を利用
 HR:診療従事目的で治療用放射線(リニアック、RALS、血液照射装置)を利用
 新規:当該区分の新規教育訓練受講年月日(例:2001年4月25日)
 更新:当該区分の更新教育訓練受講年月日(例:2012年3月31日)

⑦ 健康診断受診状況 健康診断を受診した期について、医師の判定(指導区分)を示す。
 RD3:異常なし RD2:定期的に医師の観察を要す RC2:取扱の制限 RC1:取扱の制限かつ医療行為を要す RB2:取扱禁止
 RB1:取扱禁止かつ医療行為を要す RA1:勤務を休みかつ医療行為が必要

⑧ 個人被ばく線量測定実施記録 数値:実効線量 X:検出限界未満 -:未使用

⑨ 登録要件 学外受講:学外で教育訓練を受講し、登録されていた者で従事者証明書(教育訓練受講証明・健康診断証明・被ばく測定記録)を提出した者

⑩ 備考 登録取消日(例:取消2001年4月25日)、特記事項等

様式〇〇

放射線被ばく管理責任者確認結果一覧表

2012年度 期間:04月01日～03月31日 部局:- 係・講座:- 職員・学生の別:- 登録施設:- 区分:- 放射線取扱者の分類:-

基本データ								前年度の状況					今年度の状況					検査又は検診の 省略判定対象	
登録番号 職籍番号	カナ氏名 氏名	性別 生年月日	部局 係・講座	前年度使用 終了日	今年度使用 開始日	今年度使用 終了日	条件①	実効線量 (mSv)			測定回数	条件②	実効線量 (mSv)			測定回数	放射線作業の 場所 (今年度)		条件③
								外部被ばく	内部被ばく	合計			外部被ばく	内部被ばく	合計				
1123456 98765432	クマダイ タロウ 熊大 太郎	男 1978年01月17日	生命資源研究・支援センター RI実験	2012年03月31日	2012年04月01日	2013年03月31日	○	0.0	0.0	0.0	13	○	0.0	0.0	0.0	12	研究系のみ	○	対象
1124567 87654321	ヒゴ ハナコ 肥後 花子	女 1979年11月29日	医病 循環器内科	2012年03月31日	2012年04月01日	2013年03月31日	○	0.1	0.0	0.1	12	○	0.5	0.0	0.5	12	診療系あり	×	対象外

条件①: 前年度3月31日まで登録し、今年度5月31日までに更新していること。条件に合致している場合は「○」を返す。それ以外は「×」を返す。

条件②: 前年度の実効線量が5ミリシーベルトを超えていないこと。条件に合致している場合は「○」を返す。それ以外は「×」を返す。

条件③: 今年度の実効線量が5ミリシーベルトを超えるおそれのないこと、かつ、放射線作業の場所が「研究系のみ」であること。条件に合致している場合は「○」を返す。それ以外は「×」を返す。

検査又は検診の省略判定対象:すでに登録を取り消している場合は「登録取消済み」を返す。申請中または登録中で、かつ条件①、②、③をすべて満たす場合は「対象」を返す。それ以外は「対象外」を返す。

放射線被ばく
管理責任者

放射線業務従事者健康診断問診票(立入前用)

～裏面の注意事項を読み記入してください。～

A. 個人データ

記入日	(西暦)	年	月	日	内線	
部局					所属(講座・学科)	
(氏名)フリガナ					職員または学生番号	
氏名	男・女				RI登録番号(6桁) (番号保有者のみ記入)	

B. 身体状況(自覚症状の有無)(放射線取扱いに起因すると思われる症状について記入してください。複数回答可)

1. 全身慢性症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 疲れやすい <input type="checkbox"/> 立ちくらみ又はめまいがする <input type="checkbox"/> 熱が出やすくなった <input type="checkbox"/> 急に体重が減った
2. 消化器症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 胸焼けがする <input type="checkbox"/> 胃が痛む <input type="checkbox"/> 下痢をする <input type="checkbox"/> 便秘をする <input type="checkbox"/> 便に血が混じることがある
3. 血液の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 血が止まりにくくなった <input type="checkbox"/> 皮下出血がある
4. 眼の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 目がかすんだり、物が見えにくくなった <input type="checkbox"/> 医師に白内障又は水晶体の混濁があると言われた
5. 呼吸器の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 咳や痰がでる <input type="checkbox"/> 痰に血が混じることがある
6. 皮膚の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 傷ができ易い <input type="checkbox"/> 皮膚がうすく、つるつるしてきた <input type="checkbox"/> 発疹がよくでる <input type="checkbox"/> 毛髪が抜けやすい <input type="checkbox"/> 色素がぬけて白髪ができた <input type="checkbox"/> 爪がもろい <input type="checkbox"/> 爪が厚くなった <input type="checkbox"/> 爪が縦に割れる
7. 手足の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 手足がしびれたり痛んだりする <input type="checkbox"/> 手足の先が冷たい <input type="checkbox"/> 手指が震えたり感覚がなくなる <input type="checkbox"/> 手指が腫れる <input type="checkbox"/> 手足の関節が痛む

C. 放射線作業の状況

(熊本大学に初めて又は再び放射線業務従事者として登録する前の状況について記入してください。)

8. 被ばく歴の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (「あり」とは、実効線量又は等価線量が、0.1mSv以上) ※「なし」の方は、9～17は記入不要です。 ※「あり」の方は、9～17を記入してください。		
9. 放射線障害の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(症状: _____)		
10. 放射線作業の場所			
11. 放射線作業の期間	(西暦) 年 月 ~ 年 月		
放射線作業の内容 (複数回答可)	12. 【教育・研究系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI <input type="checkbox"/> RI照射装置 <input type="checkbox"/> 放射線発生装置(放射光、加速器) <input type="checkbox"/> X線装置 <input type="checkbox"/> 表示付認証機器(ECDガスクロ)	
	13. 【診療系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> X線装置(血管造影・透視等) <input type="checkbox"/> X線装置(一般撮影・CT等) <input type="checkbox"/> ライナック装置 <input type="checkbox"/> 密封RI照射装置 <input type="checkbox"/> RI病棟(検査・治療) <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI	
現在までの被ばく線量の累計	14. 実効線量	<input type="checkbox"/> 5mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 5mSv を超える
	15. 眼の等価線量	<input type="checkbox"/> 150mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 150mSv を超える
	16. 皮膚の等価線量	<input type="checkbox"/> 500mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 500mSv を超える
	17. 女性腹部の等価線量	<input type="checkbox"/> 2mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 2mSv を超える

「教育・研究系」の方は問診票の記入は終了です。「診療系」の方は、次のEの※の検診へ進んでください。

E. 問診・検査・検診結果(医師・健康管理医記入欄)

※診療系の方の皮膚・眼の検診は各診療科の医師が検診(診察)を行い「実施日」「医師氏名」「所見」を記入してください。

項目	要否	実施日(西暦)	医師氏名	所見(異常ありの場合はその内容)
問診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 異常あり
血液検査	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 異常あり
※皮膚の検診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 異常あり □発赤 □潰瘍 □爪の異常 □乾燥又は縦じわ □その他()
※眼の検診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 異常あり □水晶体混濁 □その他()

F. 総合判定(健康管理医記入欄)

総合判定	判定日(西暦)	健康管理医氏名	判定(保健指導区分)	所見
	年 月 日		<input type="checkbox"/> RA1 <input type="checkbox"/> RB1 <input type="checkbox"/> RB2 <input type="checkbox"/> RC1 <input type="checkbox"/> RC2 <input type="checkbox"/> RD2 <input type="checkbox"/> RD3	

問診票記入時の注意事項

1. 問診票の種類は「立入前」「定期」の2種類ありますので間違いのないようにしてください。

問診票の種類	具体例	実施時期
【立入前】 管理区域立入前の 健康診断	例1: 他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する者 例2: 他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての者 例3: 以前、熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する者	(原則)4月・7月・ 10月・1月 ※診療系は毎月実施
【定期】 継続従事者の 健康診断	例1: 前年度、熊本大学で放射線業務従事者として登録されていた者 例2: 登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の者 ・4月に登録した場合、7月・1月の健康診断 ・7月に登録した場合、1月の健康診断 ・10月に登録した場合、1月の健康診断	(原則)7月・1月

2. 記入漏れがないようにしてください。
3. 問診票の内容はパソコンにデータ登録するため、丁寧な字で書いてください。
4. その他

【保健指導区分】

区分	内容	指導
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休業
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RB2	取扱禁止	要静養
RC1	取扱いの制限かつ医療行為を要す	要注意
RC2	取扱の制限	要注意
RD2	定期的に医師の観察を要す	なし
RD3	異常なし	なし

放射線業務従事者健康診断問診票(定期用)

～裏面の注意事項を読み記入してください。～

A. 個人データ

記入日	(西暦) 年 月 日	内 線	
部 局		所属(講座・学科)	
(氏名)フリガナ		職員または学生番号	
氏 名	男 ・ 女	RI登録番号(6桁) (番号保有者のみ記入)	

B. 身体 の 状 況 (自覚症状の有無) (放射線取扱いに起因すると思われる症状について記入してください。複数回答可)

1. 全身慢性症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 疲れやすい <input type="checkbox"/> 立ちくらみ又はめまいがする <input type="checkbox"/> 熱が出やすくなった <input type="checkbox"/> 急に体重が減った
2. 消化器症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 胸焼けがする <input type="checkbox"/> 胃が痛む <input type="checkbox"/> 下痢をする <input type="checkbox"/> 便秘をする <input type="checkbox"/> 便に血が混じることがある
3. 血液の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 血が止まりにくくなった <input type="checkbox"/> 皮下出血がある
4. 眼の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 目がかすんだり、物が見えにくくなった <input type="checkbox"/> 医師に白内障又は水晶体の混濁があると言われた
5. 呼吸器の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 咳や痰がでる <input type="checkbox"/> 痰に血が混じることがある
6. 皮膚の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 傷ができやすい <input type="checkbox"/> 皮膚がうすく、つるつるしてきた <input type="checkbox"/> 発疹がよくでる <input type="checkbox"/> 毛髪が抜けやすい <input type="checkbox"/> 色素がぬけて白髪ができた <input type="checkbox"/> 爪がもろい <input type="checkbox"/> 爪が厚くなった <input type="checkbox"/> 爪が縦に割れる
7. 手足の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 手足がしびれたり痛んだりする <input type="checkbox"/> 手足の先が冷たい <input type="checkbox"/> 手指が震えたり感覚がなくなる <input type="checkbox"/> 手指が腫れる <input type="checkbox"/> 手足の関節が痛む

D. 放射線作業の状況(前回の健康診断以降の状況について記入してください。)

18. 被ばく歴の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり (「あり」とは、実効線量又は等価線量が、0. 1mSv 以上) ※「なし」の方は、19～28は記入不要です。 ※「あり」の方は、19～28を記入してください。		
19. 放射線障害の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(症状: _____)		
20. 放射線作業の場所			
21. 放射線作業の期間	(西暦) 年 月 ~ 年 月		
放射線作業の内容 (複数回答可)	22. 【教育・研究系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI <input type="checkbox"/> RI照射装置 <input type="checkbox"/> 放射線発生装置(放射光、加速器) <input type="checkbox"/> X線装置 <input type="checkbox"/> 表示付認証機器(ECDガスクロ)	
	23. 【診療系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> X線装置(血管造影・透視等) <input type="checkbox"/> X線装置(一般撮影・CT等) <input type="checkbox"/> ライナック装置 <input type="checkbox"/> 密封RI照射装置 <input type="checkbox"/> RI病棟(検査・治療) <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI	
前回の健康診断以降の 被ばく線量	24. 実効線量	<input type="checkbox"/> 5mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 5mSv を超える
	25. 眼の等価線量	<input type="checkbox"/> 150mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 150mSv を超える
	26. 皮膚の等価線量	<input type="checkbox"/> 500mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 500mSv を超える
	27. 女性腹部の等価線量	<input type="checkbox"/> 2mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 2mSv を超える
28. 取扱い内容の変化(放射線作業の内容、量、頻度等から、 被ばく線量の増減を推定してください。)	<input type="checkbox"/> 被ばく線量は同じ又は減少が予想される <input type="checkbox"/> 被ばく線量の増加が予想される		

「教育・研究系」の方は問診票の記入は終了です。「診療系」の方は、次のEの※の検診へ進んでください。

E. 問診・検査・検診結果(医師・健康管理医記入欄)

※診療系の方の皮膚・眼の検診は各診療科の医師が検診(診察)を行い「実施日」「医師氏名」「所見」を記入してください。

項目	要否	実施日(西暦)	医師氏名	所見(異常ありの場合はその内容)
問診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり (所見)
血液検査	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 省略可	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり (所見)
※皮膚の検診	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 省略可	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり <input type="checkbox"/> 発赤 <input type="checkbox"/> 潰瘍 <input type="checkbox"/> 爪の異常 <input type="checkbox"/> 乾燥又は縦じわ <input type="checkbox"/> その他()
※眼の検診	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 省略可	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり <input type="checkbox"/> 水晶体混濁 <input type="checkbox"/> その他()

F. 総合判定(健康管理医記入欄)

総合判定	判定日(西暦)	健康管理医氏名	判定(保健指導区分)	所見
	年 月 日		<input type="checkbox"/> RA1 <input type="checkbox"/> RB1 <input type="checkbox"/> RB2 <input type="checkbox"/> RC1 <input type="checkbox"/> RC2 <input type="checkbox"/> RD2 <input type="checkbox"/> RD3	

問診票記入時の注意事項

1. 問診票の種類は「立入前」「定期」の2種類ありますので間違いのないようにしてください。

問診票の種類	具体例	実施時期
【立入前】 管理区域立入前の健康診断	例1: 他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する者 例2: 他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての者 例3: 以前、熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する者	(原則) 4月・7月・10月・1月 ※診療系は毎月実施
【定期】 継続従事者の健康診断	例1: 前年度、熊本大学で放射線業務従事者として登録されていた者 例2: 登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の者 ・4月に登録した場合、7月・1月の健康診断 ・7月に登録した場合、1月の健康診断 ・10月に登録した場合、1月の健康診断	(原則) 7月・1月

2. 記入漏れがないようにしてください。
3. 問診票の内容はパソコンにデータ登録するため、丁寧な字で書いてください。

4. その他

【保健指導区分】

区分	内容	指導
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休業
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RB2	取扱禁止	要静養
RC1	取扱いの制限かつ医療行為を要す	要注意
RC2	取扱の制限	要注意
RD2	定期的に医師の観察を要す	なし
RD3	異常なし	なし

放射線業務従事者健康診断問診票(立入前用)



～裏面の注意事項を読み記入してください。～

A. 個人データ

記入日	(西暦) 年 月 日	内 線	
部 局		所属(講座・学科)	
(氏名)フリガナ		職員または学生番号	
氏 名	男・女	RI登録番号(6桁) (番号保有者のみ記入)	

B. 身体状況(自覚症状の有無)(放射線取扱いに起因すると思われる症状について記入してください。複数回答可)

1. 全身慢性症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 疲れやすい <input type="checkbox"/> 立ちくらみ又はめまいがする <input type="checkbox"/> 熱が出やすくなった <input type="checkbox"/> 急に体重が減った
2. 消化器症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 胸焼けがする <input type="checkbox"/> 胃が痛む <input type="checkbox"/> 下痢をする <input type="checkbox"/> 便秘をする <input type="checkbox"/> 便に血が混じることがある
3. 血液の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 血が止まりにくくなった <input type="checkbox"/> 皮下出血がある
4. 眼の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 目がかすんだり、物が見えにくくなった <input type="checkbox"/> 医師に白内障又は水晶体の混濁があると言われた
5. 呼吸器の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 咳や痰がでる <input type="checkbox"/> 痰に血が混じることがある
6. 皮膚の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 傷ができ易い <input type="checkbox"/> 皮膚がうすく、つるつるしてきた <input type="checkbox"/> 発疹がよくでる <input type="checkbox"/> 毛髪が抜けやすい <input type="checkbox"/> 色素がぬけて白髪ができた <input type="checkbox"/> 爪がもろい <input type="checkbox"/> 爪が厚くなった <input type="checkbox"/> 爪が縦に割れる
7. 手足の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 手足がしびれたり痛んだりする <input type="checkbox"/> 手足の先が冷たい <input type="checkbox"/> 手指が震えたり感覚がなくなる <input type="checkbox"/> 手指が腫れる <input type="checkbox"/> 手足の関節が痛む

C. 放射線作業の状況

(熊本大学に初めて又は再び放射線業務従事者として登録する前の状況について記入してください。)

8. 被ばく歴の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(「あり」とは、実効線量又は等価線量が、0.1mSv以上) ※「なし」の方は、9～17は記入不要です。※「あり」の方は、9～17を記入してください。		
9. 放射線障害の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(症状: _____)		
10. 放射線作業の場所			
11. 放射線作業の期間	(西暦) 年 月 ~ 年 月		
放射線作業の内容 (複数回答可)	12. 【教育・研究系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI <input type="checkbox"/> RI照射装置 <input type="checkbox"/> 放射線発生装置(放射光、加速器) <input type="checkbox"/> X線装置 <input type="checkbox"/> 表示付認証機器(ECDガスクロ)	
	13. 【診療系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> X線装置(血管造影・透視等) <input type="checkbox"/> X線装置(一般撮影・CT等) <input type="checkbox"/> ライナック装置 <input type="checkbox"/> 密封RI照射装置 <input type="checkbox"/> RI病棟(検査・治療) <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI	
現在までの被ばく線量の累計	14. 実効線量	<input type="checkbox"/> 5mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 5mSv を超える
	15. 眼の等価線量	<input type="checkbox"/> 150mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 150mSv を超える
	16. 皮膚の等価線量	<input type="checkbox"/> 500mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 500mSv を超える
	17. 女性腹部の等価線量	<input type="checkbox"/> 2mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 2mSv を超える

「教育・研究系」の方は問診票の記入は終了です。「診療系」の方は、次のEの※の検診へ進んでください。

E. 問診・検査・検診結果(医師・健康管理医記入欄)

※診療系の方の皮膚・眼の検診は各診療科の医師が検診(診察)を行い「実施日」「医師氏名」「所見」を記入してください。

項目	要否	実施日(西暦)	医師氏名	所見(異常ありの場合はその内容)
問診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 異常あり
血液検査	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 異常あり
※皮膚の検診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし (所見) <input type="checkbox"/> 発赤口潰瘍口爪の異常 <input type="checkbox"/> 乾燥又は縦じわ <input type="checkbox"/> その他()

※眼の検診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり	(所見) <input type="checkbox"/> 水晶体混濁 <input type="checkbox"/> その他()
-------	-----	-------	--	--	---

F. 総合判定(健康管理医記入欄)

総合判定	判定日(西暦)	健康管理医氏名	判定(保健指導区分)	所見
	年 月 日		<input type="checkbox"/> RA1 <input type="checkbox"/> RB1 <input type="checkbox"/> RB2 <input type="checkbox"/> RC1 <input type="checkbox"/> RC2 <input type="checkbox"/> RD2 <input type="checkbox"/> RD3	

問診票記入時の注意事項

1. 問診票の種類は「立入前」「定期」の2種類ありますので間違いのないようにしてください。

問診票の種類	具体例	実施時期
【立入前】 管理区域立入前の健康診断	例1: 他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する者 例2: 他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての者 例3: 以前、熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する者	(原則)4月・7月・10月・1月 ※診療系は毎月実施
【定期】 継続従事者の健康診断	例1: 前年度、熊本大学で放射線業務従事者として登録されていた者 例2: 登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の者 ・4月に登録した場合、7月・1月の健康診断 ・7月に登録した場合、1月の健康診断 ・10月に登録した場合、1月の健康診断	(原則)7月・1月

2. 記入漏れがないようにしてください。
3. 問診票の内容はパソコンにデータ登録するため、丁寧な字で書いてください。
4. その他

【保健指導区分】

区分	内容	指導
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休業
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RB2	取扱禁止	要静養
RC1	取扱いの制限かつ医療行為を要す	要注意
RC2	取扱の制限	要注意
RD2	定期的に医師の観察を要す	なし
RD3	異常なし	なし

放射線業務従事者健康診断問診票(定期用)



～裏面の注意事項を読み記入してください。～

A. 個人データ

記入日	(西暦) 年 月 日	内線	
部局		所属(講座・学科)	
(氏名)フリガナ		職員または学生番号	
氏名	男・女	RI登録番号(6桁) (番号保有者のみ記入)	

B. 身体の状況(自覚症状の有無)(放射線取扱いに起因すると思われる症状について記入してください。複数回答可)

1. 全身慢性症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 疲れやすい <input type="checkbox"/> 立ちくらみ又はめまいがする <input type="checkbox"/> 熱が出やすくなった <input type="checkbox"/> 急に体重が減った
2. 消化器症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 胸焼けがする <input type="checkbox"/> 胃が痛む <input type="checkbox"/> 下痢をする <input type="checkbox"/> 便秘をする <input type="checkbox"/> 便に血が混じることがある
3. 血液の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 血が止まりにくくなった <input type="checkbox"/> 皮下出血がある
4. 眼の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 目がかすんだり、物が見えにくくなった <input type="checkbox"/> 医師に白内障又は水晶体の混濁があると言われた
5. 呼吸器の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 咳や痰がでる <input type="checkbox"/> 痰に血が混じることがある
6. 皮膚の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 傷ができやすい <input type="checkbox"/> 皮膚がうすく、つるつるしてきた <input type="checkbox"/> 発疹がよくでる <input type="checkbox"/> 毛髪が抜けやすい <input type="checkbox"/> 色素がぬけて白髪ができた <input type="checkbox"/> 爪がもろい <input type="checkbox"/> 爪が厚くなった <input type="checkbox"/> 爪が縦に割れる
7. 手足の症状	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 手足がしびれたり痛んだりする <input type="checkbox"/> 手足の先が冷たい <input type="checkbox"/> 手指が震えたり感覚がなくなる <input type="checkbox"/> 手指が腫れる <input type="checkbox"/> 手足の関節が痛む

D. 放射線作業の状況(前回の健康診断以降の状況について記入してください。)

18. 被ばく歴の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(「あり」とは、実効線量又は等価線量が、0.1mSv以上) ※「なし」の方は、19～28は記入不要です。※「あり」の方は、19～28を記入してください。		
19. 放射線障害の有無	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(症状:)		
20. 放射線作業の場所			
21. 放射線作業の期間	(西暦) 年 月 ~ 年 月		
放射線作業の内容 (複数回答可)	22. 【教育・研究系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI <input type="checkbox"/> RI照射装置 <input type="checkbox"/> 放射線発生装置(放射光、加速器) <input type="checkbox"/> X線装置 <input type="checkbox"/> 表示付認証機器(ECDガスクロ)	
	23. 【診療系】	<input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> X線装置(血管造影・透視等) <input type="checkbox"/> X線装置(一般撮影・CT等) <input type="checkbox"/> ライナック装置 <input type="checkbox"/> 密封RI照射装置 <input type="checkbox"/> RI病棟(検査・治療) <input type="checkbox"/> 非密封RI <input type="checkbox"/> 密封RI	
前回の健康診断以降の被ばく線量	24. 実効線量	<input type="checkbox"/> 5mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 5mSv を超える
	25. 眼の等価線量	<input type="checkbox"/> 150mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 150mSv を超える
	26. 皮膚の等価線量	<input type="checkbox"/> 500mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 500mSv を超える
	27. 女性腹部の等価線量	<input type="checkbox"/> 2mSv 以下又は該当しない	<input type="checkbox"/> 2mSv を超える
28. 取扱い内容の変化(放射線作業の内容、量、頻度等から、被ばく線量の増減を推定してください。)	<input type="checkbox"/> 被ばく線量は同じ又は減少が予想される <input type="checkbox"/> 被ばく線量の増加が予想される		

「教育・研究系」の方は問診票の記入は終了です。「診療系」の方は、次のEの※の検診へ進んでください。

E. 問診・検査・検診結果(医師・健康管理医記入欄)

※診療系の方の皮膚・眼の検診は各診療科の医師が検診(診察)を行い「実施日」「医師氏名」「所見」を記入してください。

項目	要否	実施日(西暦)	医師氏名	所見(異常ありの場合はその内容)
問診	■必要	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり (所見)
血液検査	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 省略可	年 月 日	<input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり (所見)
※皮膚の検診	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 省略可	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり (所見) □発赤□潰瘍□爪の異常 □乾燥又は縦じわ □その他()
※眼の検診	<input type="checkbox"/> 必要 <input type="checkbox"/> 省略可	年 月 日	<input type="checkbox"/> 医師() <input type="checkbox"/> 健康管理医	<input type="checkbox"/> 異常なし <input type="checkbox"/> 異常あり (所見) □水晶体混濁 □その他()

F. 総合判定(健康管理医記入欄)

総合判定	判定日(西暦)	健康管理医氏名	判定(保健指導区分)	所見
	年 月 日		<input type="checkbox"/> RA1 <input type="checkbox"/> RB1 <input type="checkbox"/> RB2 <input type="checkbox"/> RC1 <input type="checkbox"/> RC2 <input type="checkbox"/> RD2 <input type="checkbox"/> RD3	

問診票記入時の注意事項

1. 問診票の種類は「立入前」「定期」の2種類ありますので間違いのないようにしてください。

問診票の種類	具体例	実施時期
【立入前】 管理区域立入前の 健康診断	例1: 他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する者 例2: 他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての者 例3: 以前、熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する者	(原則) 4月・7月・ 10月・1月 ※診療系は毎月実施
【定期】 継続従事者の 健康診断	例1: 前年度、熊本大学で放射線業務従事者として登録されていた者 例2: 登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の者 ・4月に登録した場合、7月・1月の健康診断 ・7月に登録した場合、1月の健康診断 ・10月に登録した場合、1月の健康診断	(原則) 7月・1月

2. 記入漏れがないようにしてください。
3. 問診票の内容はパソコンにデータ登録するため、丁寧な字で書いてください。

4. その他

【保健指導区分】

区分	内容	指導
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休業
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RB2	取扱禁止	要静養
RC1	取扱いの制限かつ医療行為を要す	要注意
RC2	取扱の制限	要注意
RD2	定期的に医師の観察を要す	なし
RD3	異常なし	なし

放射線取扱者血液検査受付票(職員用)

受付日 平成 年 月 日

受付番号	所属	職員番号	カナ氏名 漢字氏名	性別	生年月日	問診票 提出欄
1			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
2			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
3			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
4			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
5			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
6			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
7			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
8			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
9			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
10			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
11			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
12			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
13			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
14			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
15			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
16			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
17			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
18			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
19			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web
20			(カナ) ----- (漢字)	男・女	S・H 年 月 日	紙・web

電離放射線健康診断個人票

氏名	熊本 太郎		性別	男	生年月日	1966年1月1日	雇入年月日				
放射線業務の 経歴(他の事 業におけるも のを含む。)	期 間	2002年05月01日から 一年一月一日まで		一年一月一日から 一年一月一日まで		一年一月一日から 一年一月一日まで		①前回の健康診断までの 実効線量 0.10 mSv (-)			
	業 務 名	密封 非密封 X線 発生装置 ECD		-		-					
②被ばく歴の有無			無								
③判定と処置			該当なし								
健康診断年月日			2011年07月21日		2012年01月10日		2012年07月11日		2013年01月16日		
現在の業務名			密封 非密封		密封 非密封		密封 非密封		密封 非密封		
前回の健康診断後に受けた線量	実効線量	外部被ばくによるもの(事故等によるものを除く。)(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0		
		内部被ばくによるもの(事故等によるものを除く。)(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0		
		④事故等によるもの(mSv)	-		-		-		-		
		計(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0		
	等価線量	眼の水晶体	事故等によるものを除くもの ⑤事故等によるもの(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0	
			計(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0	
		皮膚	事故等によるものを除くもの ⑤事故等によるもの(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0	
			計(mSv)	0.0		0.0		0.0		0.0	
	血液	白血球数(個/mm ³)		8200		6900		省略		省略	
		白血球	リンパ球(%)	45.1		48.5		省略		省略	
単球(%)			4.5		8.0		省略		省略		
異型リンパ球(%)			-		-		省略		省略		
好中球			桿状核(%)	47.7		38.0		省略		省略	
		分葉核(%)	-		-		省略		省略		
百分率		好酸球(%)	2.3		4.0		省略		省略		
		好塩基球(%)	0.4		1.5		省略		省略		
		赤血球数(万個/mm ³)	508		527		省略		省略		
血色素量(g/dl)		15.8		16.3		省略		省略			
ヘマトクリット値(%)		45.4		47.3		省略		省略			
その他		25.1		21.9		省略		省略			
眼		水晶体の混濁(有無)		異常なし		異常なし		省略		省略	
	発赤(有無)		異常なし		異常なし		省略		省略		
	乾燥又は縦じわ(有無)		異常なし		異常なし		省略		省略		
	潰瘍(有無)		異常なし		異常なし		省略		省略		
	爪の異常(有無)		異常なし		異常なし		省略		省略		
その他の検査			無		無		無		無		
全身的所見			所見なし		所見なし		所見なし		所見なし		
自覚的訴え			無		無		無		無		
参考事項			無		無		無		無		
⑥医師の診断			なし(RD3)		なし(RD3)		なし(RD3)		なし(RD3)		
健康診断を実施した医師の氏名 印			〇〇 〇〇		〇〇 〇〇		〇〇 〇〇		〇〇 〇〇		
⑦医師の意見			-		-		-		-		
意見を述べた医師の氏名 印			-		-		-		-		

「-」:「なし」または「該当なし」

熊本大学放射線取扱者手帳
2013 年度

登録番号 000000

職員（学籍）番号 00000000

部局 生命資源研究・支援センター

係・講座 RI実験分野

身分 技術職員

氏名 熊本 太郎
(性別 男)
(生年月日 1966年1月1日)

熊本大学放射線障害防止規則に基づき、放射線取扱者として登録しましたので、この手帳を交付します。

2013年04月02日

登録年月日	立入予定施設（略号）
2013年04月02日	C1, C2, C6

教育訓練の受講状況

区分		受講年月日	備考
新規	講習 A		
	実習 R		
	講習 C		
	講習 X		
	講習 H		
	実習 H		
更新	講習 B (R I 等)	2013年03月21日	
	講習 B (X線)	2013年03月22日	
	講習 B (診療)		

(注) 教育訓練は、管理区域立入前又は取扱い前、及びその後1年を超えない期間毎に受講する必要があります。受講したときは、受講日を記載します。

健康診断の受診状況

受診年月日	指導区分	備考
2012年07月11日	RD3	
2013年01月16日	RD3	

(注) 健康診断は、管理区域立入前に1回及びその後6月毎に受診する必要があります。受診したときは、受診日及び医師による指導区分（判定結果）を記載します。監視区域専従作業者は、健康診断の受診を要しません。

指導区分

コード	内容	指導
RD3	異常なし	なし
RD2	定期的に医師の観察を要す	なし
RC2	取扱の制限	要注意
RC1	取扱の制限かつ医療行為を要す	要注意
RB2	取扱禁止	要静養
RB1	取扱禁止かつ医療行為を要す	要静養
RA1	勤務を休みかつ医療行為が必要	要休養

個人被ばく線量の累積値（区分5年間）

年度	実効線量 (mSv)			等価線量 (mSv)		
	外部被ばく	内部被ばく	合計	眼の 水晶体	皮膚	腹部 表面
2011	0.0	-	0.0	0.0	0.0	-
2012	0.0	-	0.0	0.0	0.0	-
2013						
2014						
2015						
累積	0.0	-	0.0			

(注) 2001年度以降について、区分5年間の累積値を記載します。監視区域専従作業者は、個人被ばく線量の測定を要しません。

放射線業務開始年月日 2002年05月01日

緊急事態措置記録

報告者記入欄				主任者記入欄				施設の名称		管理部局長の措置		学長の措置						
報告年月日	年 月 日			応急措置の指示及び内容				記入者非常警戒区域設定		施設長の措置	所属部局長の措置	事故対策委員会						
報告者	氏名			通報	警察	通報	不要・要	期間	自	年	月	日	記入者:	記入者:	不要 設置	年	月	日
事故時	所属				通報者				至	年	月	日						
責任者	職			通報	消防署	通報	不要・要	場所										
事態記録					通報者													
発見日時																		
当事者				措置の要請 等記入者 ()	管理部局長	不要・要												
発見者					所属部局長	不要・要												
発生場所					RI委員会	不要・要												
				処理完了 年月日														
概要	氏名	性別	所属身分	概要(作業分担)	推定被ばく線量	備考	要 健診	医師記入欄	委員会の措置									
								診察又は処置内容	記入者:									
原因	計 人							医師の所属										
								医師の氏名										
									印									
													報告の種別	緊急退避				
														高放射能もれ				
														空気汚染				
														RI多量流出				
													過剰被ばく、過剰汚染のおそれあり					

WebCT版問診入力マニュアル

放射線業務従事者健康診断 —管理区域立入り前—

例1：他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する方

例2：他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての方

例3：以前熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する方

次の例1～例3に該当する方は、紙媒体の問診票を所属担当に提出してください。

※WebCTを利用した問診は行っておりません。

例1：他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する方

例2：他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての方

例3：以前熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する方

WebCT版問診入力マニュアル

放射線業務従事者健康診断 — 定期 —

例1：前年度から熊本大学で放射線業務従事者として登録されている方

例2：登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の方

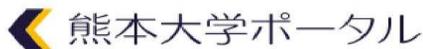
- ・4月に登録した場合の7月、1月の健康診断
- ・7月に登録した場合の1月の健康診断
- ・10月に登録した場合の1月の健康診断

1. 熊本大学ポータルからログインします。

http://uportal.kumamoto-u.ac.jp/

※仮IDの方へは別途URIを通知しております。

熊本大学ポータル



Kumamoto University

ようこそ熊本大学ポータルへ / Welcome to Kumamoto University's Portal



ユーザー名とパスワードを入力し、**Login** ボタンを押してください。

ユーザー名:
パスワード:

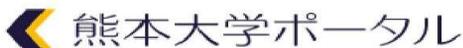
「統合認証システム」というのが何か分からない方、ユーザー名やパスワードが分からない方は、 をクリックして下さい。

パスワードを変更される方は、 をclickして下さい。

セキュリティ上の理由から、認証が必要なサービスへのアクセスの後は **必ずブラウザを終了させてください！！**

2. 全学LMS(eラーニングシステム)WebCTに入ります。

熊本大学ポータル



Kumamoto University

ログアウト (LOGOUT)
ユーザ: (ID)

熊大ポータル

学内情報

時間割

お知らせ・新着情報



教職員の皆様へのお知らせ

•

•

•

•

•

シングルサインオン対応アプリ



統合認証対応システム

•

•

• [全学LMS \(eラーニングシステム\) WebCT \(旧版へ\)](#)

•

•

•

•

•

•

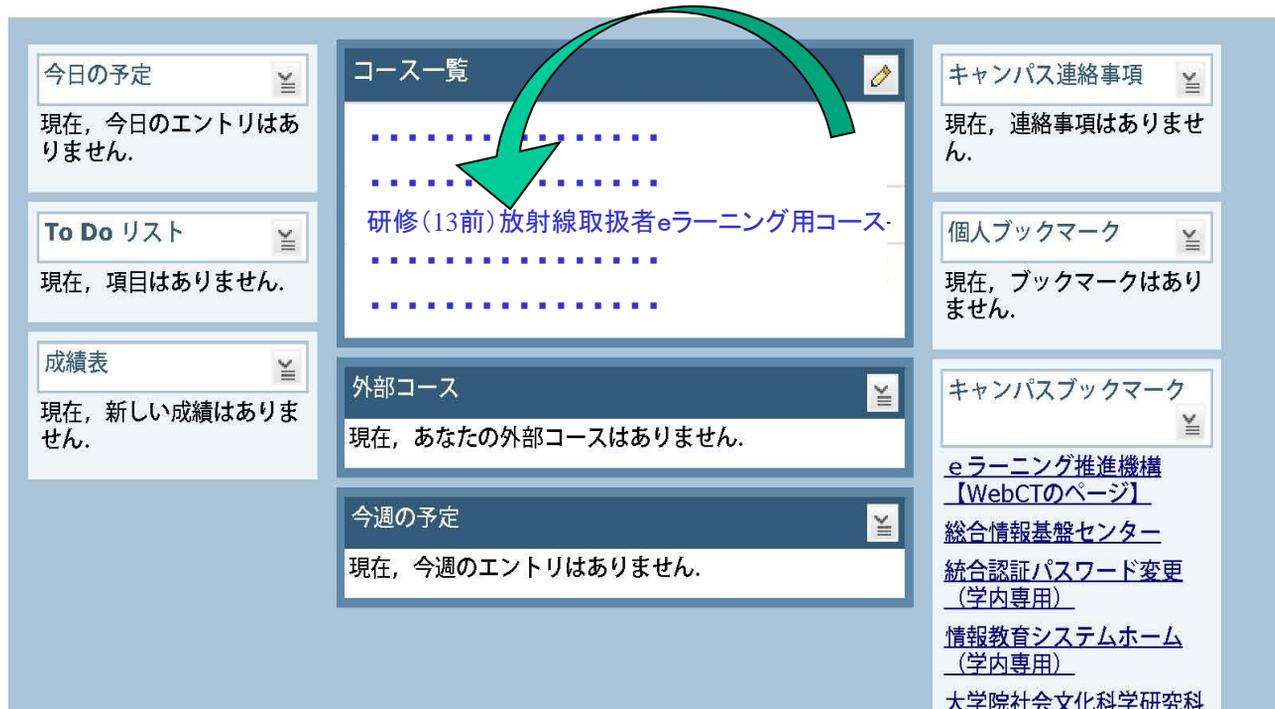
•

•

•

3. 「研修(13前)放射線取扱者eラーニング用コース(2013-95200130)」をクリックします。

My Blackboard



The screenshot shows the My Blackboard interface. In the center, the 'コース一覧' (Course List) section contains a list of courses. A green arrow points to the course '研修(13前)放射線取扱者eラーニング用コース'. Other sections include '今日の予定' (Today's Schedule), 'To Do リスト' (To Do List), '成績表' (Grade Sheet), '外部コース' (External Courses), and '今週の予定' (This Week's Schedule). On the right, there are sections for 'キャンパス連絡事項' (Campus Contact Information), '個人ブックマーク' (Personal Bookmarks), and 'キャンパスブックマーク' (Campus Bookmarks) with various links.

4. 「問診」をクリックします。

現在の場所： ホームページ

放射線取扱者 eラーニング用コース

コース概要

本コースは、放射線取扱者教育訓練及び健康診断(問診)を行うためのものです。
該当するコースを選び、下のアイコンをクリックして先に進んでください。



WebCT版「管理区域立入り前」用マニュアル 

WebCT版「定期」用マニュアル 

放射線業務従事者健康診断(問診)

- 問診の結果は、新規と更新の各ページに問診終了後に表示されます。
- 判定結果が表示されない場合は、マニュアルをよく読まれ、もう一度問診を受けてください。



管理区域立入り前

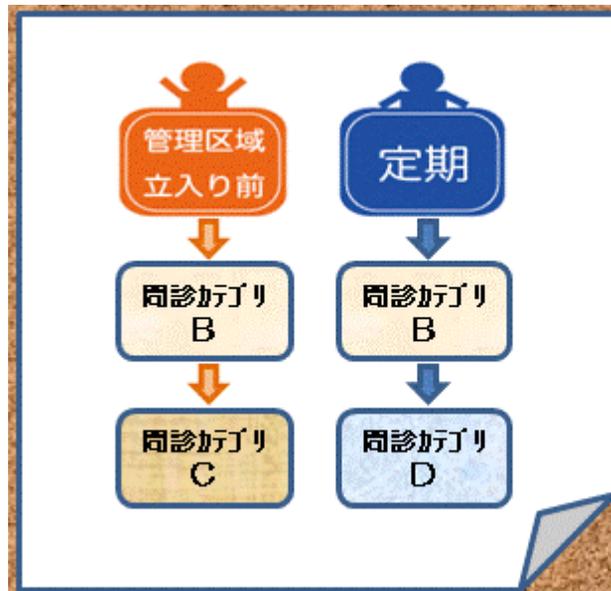
本学で新規に放射線を取り扱う方はこちらへ



定期

毎回受診する方(登録を継続中の方)はこちらへ

- 問診の流れは、下記の図のようになっております。



「管理区域立入り前」

- 例1：他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する方
- 例2：他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての方
- 例3：以前熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する方

「定期」

- 例1：前年度から熊本大学で放射線業務従事者として登録されている方
- 例2：登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の方
 - ・4月に登録した場合の7月、1月の健康診断
 - ・7月に登録した場合の1月の健康診断
 - ・10月に登録した場合の1月の健康診断

8. 最終設問まで回答したら、画面右上の「質問の状態」で⁵⁶すべての設問に「解答済み」のチェックが入っていることを確認します。

(未回答の設問がある場合はその設問を回答してください。保存していない回答がある場合は「すべて保存」をクリックしてください。)

質問の状態

- 未解答
- ! 解答は保存されません
- ✓ 解答済み

<u>1</u> ✓	<u>2</u> ✓	<u>3</u> ✓	<u>4</u> ✓	<u>5</u> ✓
<u>6</u> ✓	<u>7</u> ✓	<u>8</u> ✓	<u>9</u> ✓	<u>10</u> ✓
<u>11</u> ✓	<u>12</u> ✓	<u>13</u> ✓	<u>14</u> ✓	<u>15</u> ✓
<u>16</u> ✓	<u>17</u> ✓	<u>18</u> ✓	<u>19</u> ✓	

9. 「すべて保存」をクリックした後、「終了」をクリックします。

19. D-28 前回の健康診断以降の放射線作業の状況 (点数: 0)

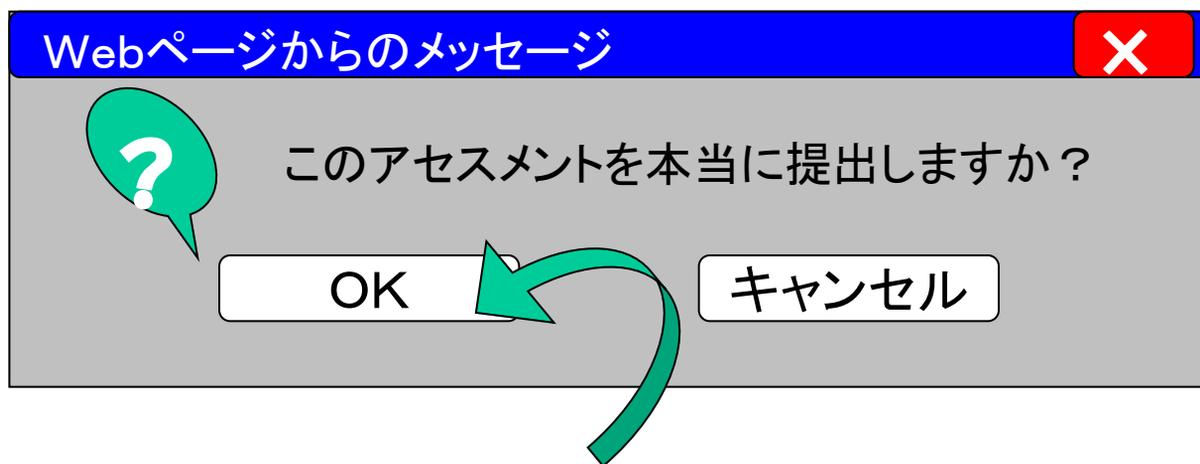
取扱い内容の変化
(放射線作業の内容、重、頻度等から、被ばく線量の増減を推定してください。)

- 1. 被ばく線量は同じか又は減少が予想される
- 2. 被ばく線量の増加が予想される

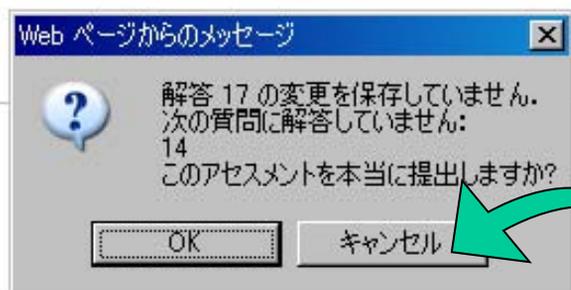
解答を保存

終了 すべて保存 ヘルプ

10. 入力した内容に問題がなければ、「OK」をクリックします⁵⁷。



注意: 未回答や保存していない回答があれば、次のエラーメッセージが表示されます。一旦キャンセルし、**該当する設問の回答・保存を行い、提出し直してください。**



質問の状態				
<input type="radio"/>	未解答			
<input type="checkbox"/>	解答は保存されません			
<input checked="" type="checkbox"/>	解答済み			
<u>1</u>	<u>2</u>	<u>3</u>	<u>4</u>	<u>5</u>
✓	✓	✓	✓	✓
<u>6</u>	<u>7</u>	<u>8</u>	<u>9</u>	<u>10</u>
✓	✓	✓	✓	✓
<u>11</u>	<u>12</u>	<u>13</u>	<u>14</u>	<u>15</u>
✓	✓	✓	<input type="radio"/>	✓
<u>16</u>	<u>17</u>	<u>18</u>	<u>19</u>	
✓	<input type="checkbox"/>	✓	✓	

11. 「提出済み」になったことを確認し、「OK」をクリックします。

提出の確認

B+D: 提出済み

テストを提出しました
提出時刻: 2012年7月5日 10:02

OK

12. 判定結果を確認するため、「問診」をクリックします。

放射線取扱者 eラーニング用コース

コース概要

本コースは、放射線取扱者教育訓練及び健康診断(問診)を行うためのものです。
該当するコースを選び、下のアイコンをクリックして先に進めたい方を選択してください。



13. 判定結果を確認するため、「定期」をクリックします。

現在の場所： ホームページ > 問診

+ 放射線業務従事者健康診断(問診)

+ 問診の結果は、新規と更新の各ページに問診終了後に表示されます。
+ 判定結果が表示されない場合は、マニュアルをよく読み、もう一度問診を受けてください。



管理区域立入り前

本学で新規に放射線を取り扱う方はこちらへ



定期

毎回受診する方(登録を継続中の方)はこちらへ

11. で「OK」をクリックした後、この画面(12. 13.)にならない場合は、画面上部の

「 < 現在の場所： ホームページ > 問診 > 定期 > B+D 」

の「問診」をクリックするか、熊大ポータルから入りなおしてください。
(このマニュアルの1. ~4. 参照)

14. 表示された問診結果のアイコンをクリックします。

現在の場所： ホームページ > 問診 > 更新者



+ 下記にある更新のアイコンをクリックし、問診を受けてください。

+ 問診終了後に問診結果のアイコンが、このページに表示されます。

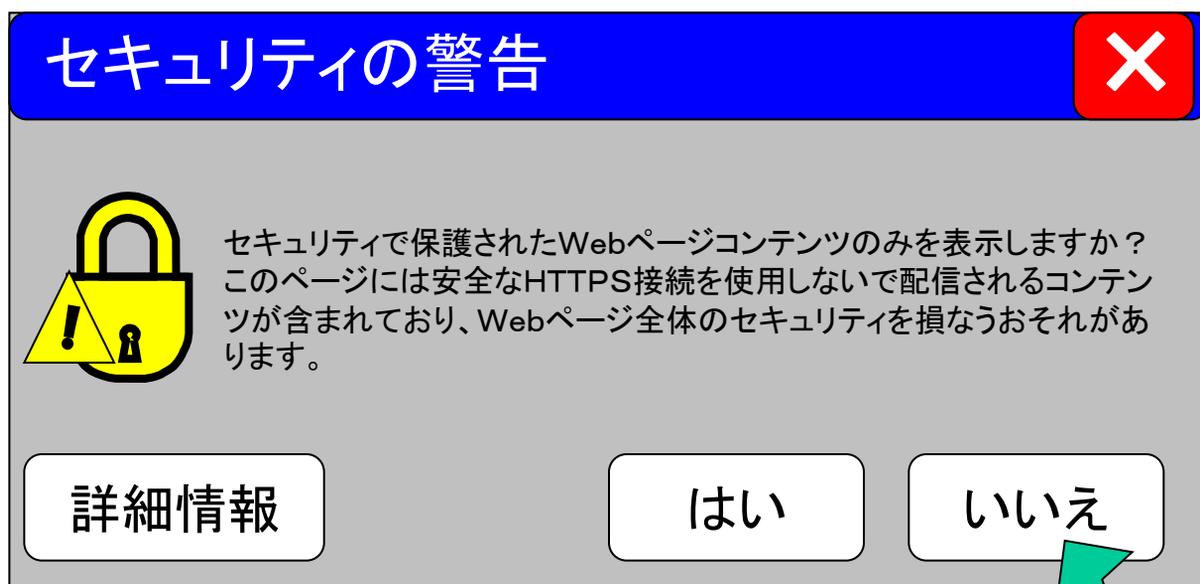


毎回受診する方(登録を継続中の方)はこちらへ



左のアイコンのいずれかが表示されます。
表示されない場合は、問診を再入力してください。

15. 次の「セキュリティの警告」が表示された場合、「いいえ」を選択してください。



16. 表示された問診終了証明書を印刷し、記載されている指示に従ってください。

①:  が表示された場合

熊本大学放射線業務従事者健康診断問診終了証明書

受診 No : 00000000

00000000

熊大 太郎 殿

貴方は、平成 年度 月期放射線取扱のための健康診断(問診)のWEB登録を行ない、

「異常なし」、検査又は検診について「省略可」

と判定されたことを証明いたします。

年 月 日

健康管理部局長 公印省略

- 放射線業務従事者の健康診断は、「問診」及び「検査（血液検査）又は検診（内科医による眼と皮膚の簡単な診察）」になっております。
- 「問診」と前年度被ばく線量および今年度被ばく線量の結果から、あなたは「検査又は検診」について「省略可」と判定されました。
- 省略可能と判定されても「検査又は検診」を希望される場合は、検査又は検診の実施当日、検査会場にお越しください。
- 今回の健康診断の結果による検査又は検診について「省略可」の判定の有効期限は本年度末です。ただし、今後の被ばく線量の状況等によっては検査又は検診を指示する場合があります。
- 健康診断（問診による健康状況のチェック）は、登録期間中の7月及び1月に受診する必要があります。
- 「医師の診断」は、健康管理医が行います。

②:  が表示された場合

熊本大学放射線業務従事者健康診断問診終了証明書

受診 No : 00000000

00000000

熊大 太郎 殿

貴方は、平成 年度 月期放射線取扱のための健康診断(問診)のWEB登録を行ない、

検査又は検診の一部若しくは全部について「省略不可」

と判定されたことを証明いたします。

年 月 日

健康管理部局長 公印省略

- ・放射線業務従事者の健康診断は、「問診」及び「検査又は検診」になっております。
- ・「問診」の結果、あなたは「検査又は検診」の一部若しくは全部について「省略不可」と判定されましたので、今回の健康診断において「検査又は検診」の受診が必要です。検査又は検診の実施当日、検査会場にお越しください。
- ・今回の健康診断の結果、検査又は検診について「省略不可」の判定の有効期限は本年度末です。
- ・健康診断（問診及び検査又は検診）は、新規登録時及びそれ以降は登録期間中の7月及び1月に受診する必要があります。
- ・「医師の診断」は、健康管理医が行います。

国立大学法人 熊本大学

③:  が表示された場合

熊本大学放射線業務従事者健康診断問診終了証明書

受診 No : 00000000

00000000

熊大 太郎 殿

貴方は、平成 年度 月期放射線取扱のための健康診断(問診)のWEB登録を行ない、

検査又は検診について「判定待ち」

と判定されたことを証明いたします。

年 月 日

健康管理部局長 公印省略

- ・放射線業務従事者の健康診断は、「問診」及び「検査又は検診」になっております。
- ・「問診」の結果、あなたは「検査又は検診」について「判定待ち」と判定されました。
後日、医師による判定結果を通知いたします。その指示に従ってください。
- ・健康診断（問診による健康状況のチェック）は、登録期間中の7月及び1月に受診する必要があります。
- ・「医師の診断」は、健康管理医が行います。

国立大学法人 熊本大学

17. Web版問診からログアウトします。

The screenshot shows the Blackboard interface for Kumamoto University. The top navigation bar includes 'My Blackboard', 'アクセシビリティ', 'ヘルプ', and 'ログアウト'. The course title is '研 (13)放射線取扱者eラーニング用コース'. The current location is '現在の場所: ホームページ > 問診 > B+D'. A green arrow points from the 'ログアウト' link in the top bar to the 'B+D' assessment page.

B+D

説明

このページは、更新の方のアセスメントです。それ以外の方は、該当するアセスメントを受けてください。

アセスメントを受ける際の注意点

- 入力したデータの変更について
- 送信完了前であれば、データを変更して保存する。
- 送信完了後であれば、再度全問回答し、保存後送信する。
- データベースに記録されるデータについて
- 送信完了していないデータはデータベースに保存されません。
- 複数回送信完了した場合は、最後に送信完了したデータのみ保存されます。

答案を表示 アセスメントプロパティを編集

開始日時 2013年7月3日 10:02
終了日時: 無制限
所要時間:
ノート: 完了までの時間は、アセスメントを開始をクリックしてから終了をクリックするまでの時間です。
質問の提示方法: 一度にすべて
注意: どの質問から解答しても構いません。解答後、解答済みの質問に戻ることができます。

受験可能回数: 無制限
完了した受験回数: 0

18. eラーニングシステムを終了します(この画面を閉じます)。

The screenshot shows the Blackboard login page for Kumamoto University. The top navigation bar includes 'ブラウザチェック' and 'ヘルプ'. The page title is '熊本大学 ログイン'.

ログイン

ユーザ名:

パスワード:

ログイン情報をお忘れですか? ユーザ名と新しいパスワードを電子メールでお送りします。

コース一覧

コース情報を表示自己登録が可能なコースに登録



ブラウザチェック

Blackboard 学習システムを使用できるようにコンピュータが正しく設定されているかを確認するため、ログインする前に、ブラウザチェックを実行することを強く推奨します。

ポップアップ制限ソフトウェア

Blackboard 学習システムでは、要求したコンテンツの表示に小さなブラウザウィンドウを使用することがあります。ポップアップブロッ

19. 熊本大学ポータルからログアウトします。

熊本大学ポータル



熊大ポータル 学内情報 時間割

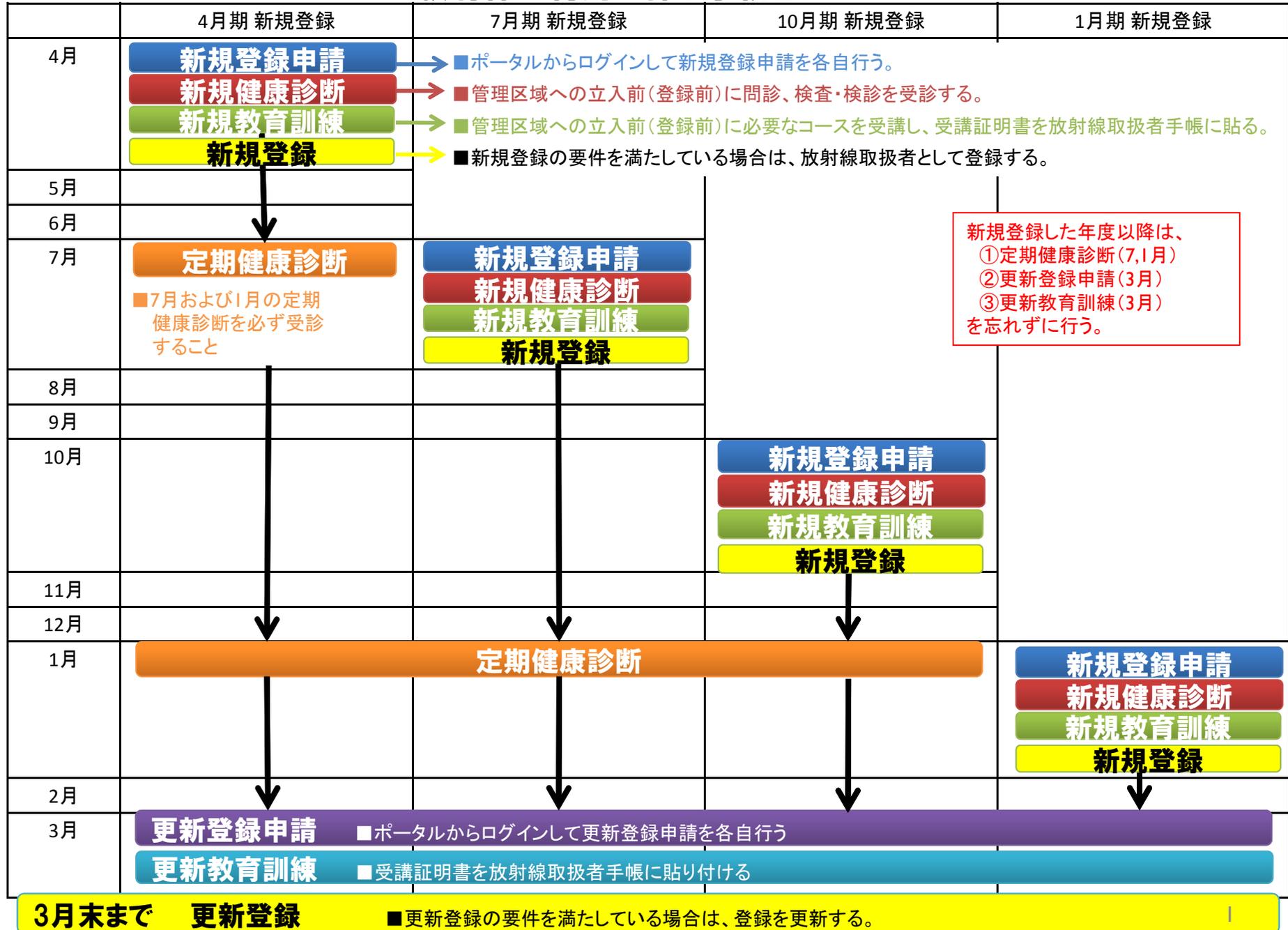


WebCT版問診の入力は以上で終了です。
ありがとうございました。

入力等に関してご不明な点は、所属部局の担当者または
お近くのアイソトープ施設へお問い合わせください。

アイソトープ総合施設（内線6513）
本荘地区アイソトープ施設（内線5377）
大江地区アイソトープ施設（内線4675）
黒髪地区アイソトープ施設（内線3782）

放射線の利用に伴う手続きフロー



放射線取扱者の登録要件（健康診断）

利用目的	教育研究				診療従事	
	RI・X線* ¹	RI	X線	X線 (監視区域 専従作業* ²)	診療用X線 放射性医薬品	治療用 放射線
健康診断 (立入り前)	必要	必要	必要	不要	必要	必要
健康診断 (定期) 7月・1月	必要	必要	必要	不要	必要	必要

*1: RIとは、PMSR上では密封・非密封・発生装置を示す。

*2: A1, C4, C5, M9, M12, M19, T13, T24, D1, D2の施設のみを使用する者(2012年7月現在)は監視区域専従作業、それ以外の施設を利用する者は放射線業務従事者という。放射線取扱者の分類が監視区域専従作業の場合、健康診断は不要である。

参考：健康診断受診パターン

登録時期	登録初年度				登録次年度			
	4月	7月	10月	1月	4月	7月	10月	1月
4月登録	◎	○		○		△		△
7月登録		◎		○		△		△
10月登録			◎	○		△		△
1月登録				◎		△		△

◎：問診・血液・皮膚は必須。眼は条件を満たす場合に省略可。(現行では省略しない。)
 ○：問診・血液・皮膚は必須。眼は条件を満たす場合に省略可。(現行では省略しない。)
 △：問診は必須。血液・皮膚・眼は条件を満たす場合に省略可。

注 A1, C4, C5, M9, M12, M19, T13, T24, D1, D2の施設のみを使用する者(2012年7月現在)は監視区域専従作業員であり、健康診断は不要である。

＜学内 R I ・放射線施設等一覧＞

平成 25 年 4 月現在

1. 教育研究用 R I 施設

R I 施設名	略称あるいは名称	略号	登録区分
アイソトープ総合施設	R I 総合施設	C 1	放射線業務従事者
	動物資源開発研究施設本館（ガンマ線照射室）	C 2	
アイソトープ総合施設黒髪地区アイソトープ施設	黒髪 R I	K 1	同上
アイソトープ総合施設本荘地区アイソトープ施設	本荘 R I	M 1	同上
アイソトープ総合施設大江地区アイソトープ施設	大江 R I	P 1	同上
	大江 P2・P3- R I 実験室	P 8	

2. 教育研究用 X 線等施設

X 線等施設名		略号	登録区分	
エイズ学研究センター	密閉型 X 線装置室	A 1	監視区域専従作業員	
生命資源研究・支援センター	動物資源開発研究施設	動物準備室	C 4	同上
		新館 1 0 3 2 室（実験動物用 X 線 CT 装置）	C 5	同上
		シンチカメラ室（実験動物用 SPECT/CT 装置）	C 6※	放射線業務従事者
大学院生命科学研究所（保健学）	エックス線照射実習室	CM1	同上	
大学院自然科学研究科	透過電子顕微鏡室	D 1	監視区域専従作業員	
	電子顕微鏡室	D 2	同上	
大学院生命科学研究所 （医学部）	総合研究室	大型電子顕微鏡室	M 9	同上
		エックス線発生装置室	M 1 2	同上
	分子遺伝学分野	第 3 実験室（1007）（実験動物用 X 線 CT 装置）	M 1 9	同上
発生医学研究所		エックス線照射装置	MG 1※	放射線業務従事者
薬学部附属創薬研究センター	機器分析施設	エックス線解析室- 2	P 6	同上
イノベーション推進機構		多機能表面分析室	R 1	同上
理学部	理学科	X 線実験室	S 1 5	同上
		結晶解析室	S 1 6	同上
		X R F 実験室	S 1 8	監視区域専従作業員
		学生実験室（2 1 8 号室）	S 2 1	放射線業務従事者
		超分子解析室	S 2 2	同上
		学生実験室（1 2 0 号室）	S 2 4	同上
工学部	工学研究機器センター	X 線回折室	T 4	同上
	マテリアル工学科	X 線定量分析室	T 8	同上
	DC 棟 X 線 CT スキャナー室		T 1 3	監視区域専従作業員
	物質生命化学科	分子工学分光実験室	T 1 8	放射線業務従事者
	熱工学実験室 I	みなまた環境塾 PD 研究室	T 2 2	放射線業務従事者
	共同製図室	卓上型 X 線透視装置	T 2 3	同上

	レーザーナノプロセス室	透過型電子顕微鏡	T 2 4	監視区域専従作業者
	機器分析室		T 2 5	放射線業務従事者
	X線解析室	理学部総合研究棟802号室 (デスクトップX線回折装置)	T 2 6	同上
先進マグネシウム国際研究センター		研究室2	TM2 1	同上
埋蔵文化財調査室		共同実験室2	W1	同上
大学院先導機構		共同実験室2	X 1	同上

3. 診療用放射線施設

施設名	名称	略号	登録区分	名称	略号	登録区分
医学部附属病院	核医学診療施設	H 1	放射線業務従事者	中央手術部	H 8	放射線業務従事者
	歯科口腔外科	H 5	同上	病棟	H 9	同上
	中央放射線部	H 7	同上			同上

登録関係 Q&A

Q1. 登録の窓口（担当係）はどこですか。

A1. 部局・教職員/ 学生で窓口（担当係）が異なります。次の表を参照してください。

部局	教職員 / 学生	担当	内線番号
文学部	教職員 学生	人文社会科学系事務ユニット 教務担当	2323
法学部	学生	人文社会科学系事務ユニット 文学部教務担当	2323
大学院社会文化科学研究科	学生	人文社会科学系事務ユニット 法学部教務担当	2318
大学院法曹養成研究科	学生	人文社会科学系事務ユニット 社会文化科学研究科教務担当	2325
教育学部	教職員	教育学部事務ユニット 総務担当	2517
	学生	教育学部事務ユニット 教務担当	2524
理学部	教職員	自然科学系事務ユニット 研究支援担当	3530
	学生	自然科学系事務ユニット 理学部教務担当	3322
工学部	学生	自然科学系事務ユニット 工学部教務担当	3524
	大学院自然科学研究科	学生 自然科学系事務ユニット 大学院教務担当	3016
医学部附属病院	教職員	附属病院中央放射線部	5745,5746
大学院生命科学研究所	教職員	生命科学系事務ユニット 安全衛生担当	5662
生命資源研究・支援センター	教職員		
エイズ学研究センター	教職員		
発生医学研究所	教職員		
医学部、大学院医学教育部	学生	生命科学系事務ユニット 医学事務チーム教務担当	5027
薬学部、大学院薬学教育部	学生	生命科学系事務ユニット 薬学事務チーム教務担当	4636
医学部（保健学科）	学生	生命科学系事務ユニット 保健学事務チーム	5456
大学院保健学教育部	学生	生命科学系事務ユニット 保健学事務チーム	5456
保健センター	教職員	学生支援部学務ユニット 学務企画チーム	2115
大学教育機能開発総合研究センター			
五高記念館	教職員	地域連携ユニット 地域連携チーム	3121
政策創造研究教育センター			
イノベーション推進機構	教職員	産学連携ユニット 総務企画チーム	2036
沿岸域環境科学教育研究センター	教職員	自然科学系事務ユニット 研究センター支援担当	3143
パルスパワー科学研究所			
先進マグネシウム国際研究センター			
大学院先導機構	教職員	研究推進ユニット 戦略担当	3285

平成 24 年 8 月 24 日改訂

総合情報基盤センター eラーニング推進機構	教職員 情報企画ユニット 総務担当	3165
環境安全センター	教職員 施設管理ユニット 安全衛生管理チーム	3236
グローバルCOE推進室	教職員 グローバルCOE推進ユニット 黒髪地区	3942
埋蔵文化財調査センター	教職員 施設企画ユニット 総務契約担当	3215

Q2. 登録するための条件はありますか。

A2. 新規に登録する前に教育訓練の受講と健康診断の受診が必要です。

なお、手続き（手順）は次の通りです。

『放射線取扱者登録関係』

- ① 登録の申請
- ② 健康診断の受診
- ③ 教育訓練の受講
- ④ 登録判定（不可の場合、要件が満たされるまで登録保留）
- ⑤ 登録完了

また、放射線施設を利用するには上記の登録の後、次の手続きが必要です。

『放射線施設利用関係』

- ⑥ 使用申請書の提出
- ⑦ 施設利用説明の受講（利用する放射線施設ごと）
- ⑧ 使用の許可

関連事項

※教育訓練は、「教育研究系 RI（RI や放射線発生装置）」、「教育研究系 X 線」、「診療系」に分かれています。複数コースの受講が必要な場合もありますのでご注意ください。
(教育訓練関係 Q&A も参照下さい。)

Q3. 登録申請できる時期は決まっていますか。

A3. 新規登録は 4 月、7 月、10 月、1 月の年 4 回です。

他機関から異動された方や新規採用された方は、随時登録申請できます。

Q4. 他機関から異動してきました。前所属機関から取り寄せる書類はありますか。

A4. 次の証明書を取り寄せ、所属の担当部署に提出してください。

- ① 放射線業務従事証明書
- ② 教育訓練記録
- ③ 健康診断記録
- ④ 個人被ばく記録

関連事項

上記の書類が受理された場合、教育訓練の項目のうち一部の項目について受講を省略できます。

健康診断についても、過去6ヶ月以内の血液データ（次の全項目が必要：白血球数、白血球百分率、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値、その他）があれば、その血液データをもって血液の検査にかえることができます。この場合であっても、問診、皮膚の検査は必須、眼の検査については必要と認める方に実施します。

（教育訓練関係 Q&A、健康診断関係 Q&A も参照ください。）

Q5. 登録申請の方法を教えてください。

A5. 熊本大学ポータル統合認証システムにある「放射線取扱者個人管理システム（PMSR）」から申請を行ってください。申請方法については、下記をご参照ください。
<http://www.kri.kumamoto-u.ac.jp/@kri/PMSR/>

Q6. 「放射線取扱者個人管理システム（PMSR）」に登録申請した内容を修正できますか。

A6. 登録申請中（登録が完了していない状態）であれば、申請した内容を修正できます。修正方法については、下記をご参照ください。
<http://www.kri.kumamoto-u.ac.jp/@kri/PMSR/>

Q7. 年度の途中ですが登録施設を追加したいと考えています。どうすればよいですか。

A7. 登録が完了している状態であれば、「放射線取扱者個人管理システム（PMSR）」から利用者が施設の追加操作などの修正を行うことはできません。
 紙媒体（メールでも可）の「登録・変更・取消届」を所属の担当部署に提出してください。
 （登録申請中の修正操作は A6. のとおりです。）

Q8. 来年度も登録したいのですが、どのような手続きが必要ですか。

A8. 放射線取扱者の登録の有効期間は登録した年度内（3月末まで）です。継続して放射線を取り扱う場合は、登録更新（PMSR から行います。）の申請と教育訓練の受講（講習 B：3月実施）が必要です。
 教育訓練（講習 B：3月実施）を受講していない場合は、登録更新ができません。

関連事項

健康診断（1月期実施）を受診していない場合は、健康診断を受診するまで放射線業務に従事（放射線の取扱い、施設への立入りなど）できません。

- Q9. 長期出張などで教育訓練（講習 B：3月実施）を受講しないまま翌年度になりました。登録更新するにはどうすればよいでしょうか。
- A9. 登録を更新するには、講習 B の受講が必要です。教育訓練（講習 B：3月実施）を受講しないまま翌年度になった場合は、別途開催される講習 B を受講してください。日程については、各キャンパスのアイソトープ施設にお問い合わせください。その上で、PMSR より登録更新の申請を行ってください。

関連事項

講習 B 開催日程の問い合わせ先

- ・アイソトープ総合施設（内線：6512、6513）
- ・本荘地区アイソトープ施設（内線：5377）
- ・大江地区アイソトープ施設（内線：4675）
- ・黒髪地区アイソトープ施設（内線：3782）

- Q10. 現在、学部生として放射線取扱者として登録しています。4月から大学院に進学予定で所属が変わりますが、放射線取扱者としての登録は続けたいと思っています。登録の申請は新規・更新のどちらで行えばよいでしょうか。
- A10. 3月の指定された期日(教育訓練開催案内時に併せて通知されます)までに、学部生の熊大ポータル用 ID で「更新」として申請を行ってください。紙媒体で登録申請する場合は、「変更届」に「更新」として新しい所属に提出してください。※1.2
- なお、学部生としての登録は年度末（3月31日）で自動的に終了しますので、学部生としての登録の取消（紙媒体の場合は、取消届の提出）は不要です。
- ※1 所属の担当係は、PMSR のサーバー管理者に写しを送付してください。
- ※2 登録開始予定日および登録終了予定日を明記してください。

- Q11. 現在、大学院生として放射線取扱者として登録しています。10月から職員に身分が変わりますが、放射線取扱者としての登録は続けたいと思っています。放射線取扱者としての登録関係でどのような手続きが必要ですか。
- A11. まず、大学院生としての登録取消が必要です。身分が変わる前に、紙媒体の「取消届」を所属の担当係に提出してください。※1.2
- 次に、新しい所属で「更新」として登録申請をしてください。PMSR で申請する場合は、職員として新しく発行される熊大ポータル用の ID を取得してから、「更新」として申請を行ってください。紙媒体で登録申請する場合は、「変更届」に「更新」として新しい所属に提出してください。※1.3
- ※1 所属の担当係は、PMSR のサーバー管理者に写しを送付してください。

※2 登録終了日を明記してください。

※3 登録開始予定日および登録終了予定日を明記してください。

Q12. 現在、放射線取扱者として登録していますが、年度末で学外に異動します。

放射線取扱者としての登録関係でどのような手続きが必要ですか。

A12. 登録期間は、登録した年度の年度末までなので、自動的に登録が終了します。

手続きは不要です。

Q13. 現在、放射線取扱者として登録していますが、年度の途中で他機関に異動します。

放射線取扱者としての登録関係でどのような手続きが必要ですか。

A13. 放射線取扱の登録取消が必要です。他機関に異動する前に、紙媒体の「取消届」を所属の担当係に提出してください。※1.2

※1 所属の担当係は、PMSR のサーバー管理者に写しを送付してください。

※2 登録終了日を明記してください。

教育訓練関係 Q&A (案)

Q1. 新規に登録するための教育訓練は、いつ行われていますか。

A1. 年4回（4月、7月、10月、1月）行われています。

Q2. 教育訓練のコースが分かれていると聞きましたが、どのようになっていますか。

A2. 教育訓練は、「教育研究系 RI」「教育研究系 X線」「診療系」に分かれています。

コース	内容	主な該当施設（略称）
「教育研究系 RI」	教育研究系（診療系以外）で RI（密封、非密封）、放射線発生装置を利用する施設に登録するための教育訓練です。	C1,C2,K1,M1,P1,P8 他機関の放射線発生装置施設など
「教育研究系 X線」	教育研究系（診療系以外）で X線発生装置（密閉型、開放型）を利用する施設に登録するための教育訓練です。	A1,S15,T4,R1, M9,M12 CM1,C4,C5,P6,D1,A1,MG1 他機関の X線施設など
「診療系」	附属病院に登録するための教育訓練です。	H1,H5,H7.H8,H9

（平成 25 年 4 月 1 日現在）

※施設一覧については、「教育訓練開催案内」の「学内 RI・放射線施設等一覧」を参照してください。

Q3. 教育研究系の RI と X線を利用する予定です。どのコースを受講すれば良いですか。

A3. 利用（登録）する施設全てのコースの受講が必要です。上記の場合、「教育研究系 RI」と「教育研究系 X線」の受講が必要です。

Q4. 教育研究系の RI と X線を利用する予定です。「教育研究系 RI」は受講しましたが、「教育研究系 X線」は受講できませんでした。登録はどうなりますか。

A4. PMSR では申請された内容について全ての条件を満たした場合に、申請した施設全てをまとめて登録することになります。上記の条件では登録が完了していませんので、「教育研究系 RI」の施設も利用することができません。

（対策 2.）「教育研究系 X線」の施設の申請を取り消した上で、「教育研究系 RI」の施設のみを先に登録する。次回以降の教育訓練で「教育研究系 X線」を受講してから「教育研究系 X線」の施設を登録する。

※この場合、「教育研究系 X線」の施設については年度途中の施設追加になりますので、登録申請は紙媒体で行ってください。（登録関係 Q&A : A7 参照）

平成 24 年 8 月 24 日改訂

- Q5. 登録更新するための教育訓練について教えてください。
- A5. 更新用の教育訓練も「教育研究系 RI（密封 RI、非密封 RI、放射線発生装置）」、「教育研究系 X 線」、「診療系」に分かれています。
当該コースの「新規教育訓練」を受講している場合のみ、そのコースの「更新用教育訓練」の受講が有効になります。
※当該コースの「新規教育訓練」を受講せずに、そのコースの「更新用教育訓練」を受講しても、受講自体が無効です。（受講履歴から取り消されます。）

- Q6. 「教育研究系 RI」の施設と「教育研究系 X 線」の施設両方の登録を更新します。
更新用教育訓練も両方のコース受講が必要ですか。
- A6. 登録更新する施設全てのコースの受講が必要です。上記の場合、「教育研究系 RI」と「教育研究系 X 線」のそれぞれの更新用教育訓練の受講が必要です。
- Q7. 長期出張などで教育訓練（講習 B：3 月実施）を受講しないまま翌年度になりました。
登録更新を希望していますが、教育訓練はいつ、何を受講すればよいでしょうか。
- A7. 登録を更新するためには、講習 B の受講が必要です。受講しないまま翌年度になった場合も、別途開催される講習 B を受講してください。
※日程については、各キャンパスのアイソトープ施設にお問い合わせください。

関連事項

講習 B を受講していない場合、登録を更新することはできません。

講習 B 開催日程の問い合わせ先

- ・アイソトープ総合施設（内線：6512、6513）
- ・本荘地区アイソトープ施設（内線：5377）
- ・大江地区アイソトープ施設（内線：4675）
- ・黒髪地区アイソトープ施設（内線：3782）

- Q8. 他機関から異動してきました。教育訓練を省略することはできますか。
- A8. 他機関から異動してきた方の場合、教育訓練は、新規の教育訓練を受講することになりますが、受講記録（項目とその時間数を満たしていること）があれば、「放射線障害予防規程」以外の項目については、その項目を省略することができます。
- Q9. 学外の放射線施設を利用する予定ですが、教育訓練の受講について教えてください。
- A9. 学外の放射線施設を利用する場合は、その施設で必要とされる教育訓練の受講が必要です。

放射線施設	放射線施設の例	受講する教育訓練
放射線障害防止法に該当する施設（非密封 RI、密封 RI、放射線発生装置を利用する施設）	・ 高エネルギー加速器研究所 ・ Spring-8	「教育研究系 RI」
電離放射線障害防止規則に該当する施設（放射線障害防止法に該当する施設を除く）	・ 他機関の X 線発生装置	「教育研究系 X 線」

Q10. 教育訓練受講票（受講証明書）を保管する必要はありますか。

卒業したら破棄してもよいでしょうか。

A10. 教育訓練受講票（受講証明書）は、放射線取扱者として登録するための重要な記録です。

本学において、放射線取扱者として登録する間は、保管してください。

卒業（異動）後は、保存義務はありませんが、教育訓練受講票（受講証明書）には、教育訓練の記録として必要な項目が記載されており、就職（異動）後に他機関で放射線取扱者として登録する際に、教育訓練の受講を一部省略（免除）するための証明書として利用できます。

※教育訓練の記録は、受講した年度を含めて 6 年目の年度末まで所属の担当係で保管しています。しかし、その後は記録の保存義務がないので、熊本大学から教育訓練の証明書を発行できない可能性があります。

Q11. 教育訓練受講票（受講証明書）を紛失しました。再発行はしてもらえますか。

A11. 教育訓練を受講した記録は、受講した年度を含めて 6 年目の年度末まで保存しています。教育訓練を受講した時に所属していた部局の担当係（登録関係 Q&A の Q1 参照）にお問い合わせください。

Q12. 教育訓練実施予定日にどうしても参加できない場合は、どうしたら良いでしょうか。

A12. 他の日程での受講を検討してください。他の日程でも受講できない場合は、次回の教育訓練で受講してください。教育訓練は、教育研究系は年 4 回（4 月、7 月、10 月、1 月）、診療系は毎月（実習 H は 4 月のみ）実施しています。

講習 B（更新者）、講習 C（学外受講）については、必要な場合は随時開催します。

各キャンパスのアイソトープ施設にご相談ください。

※教育訓練を受講できない場合は、登録の条件（登録関係 Q&A の Q2 参照）を満たしていないので、登録もできません。

健康診断関係 Q&A (案)

Q1. 健康診断はいつ実施されていますか。

A1. 年4回（4月、7月、10月、1月）行われています。

Q2. 健康診断は定期的に受診する必要がありますか。

A2. 登録前に1回受診し、その後は7月および1月に受診する必要があります。

例：基本パターン

パターン	登録初年度				登録次年度			
	4月期	7月期	10月期	1月期	4月期	7月期	10月期	1月期
4月期登録	◎	○		○		△		△
7月期登録	—	◎		○		△		△
10月期登録	—	—	◎	○		△		△
1月期登録	—	—	—	◎		△		△

◎：管理区域立入り前の健康診断

（問診・血液・皮膚）を実施。（眼）については必要な者に実施。

○：定期の健康診断

（問診・血液・皮膚）を実施。（眼）については必要な者に実施。

△：定期の健康診断（条件を満たす場合は、検査又は検診について省略できる）

（問診）を実施。（血液・皮膚・眼）については必要な者に実施。

Q3. 健康診断の項目には何がありますか。

A3. 「問診」と「検査又は検診（血液、皮膚、眼）」があります。

Q4. 健康診断を省略することはできますか。

A4. 「問診」は必須項目なので健康診断を省略することはできません。ただし、条件を満たしている場合は、健康診断の項目の内「検査又は検診（血液、皮膚、眼）」を省略することができます。

なお、現在「検査又は検診（血液、皮膚、眼）」の省略を実施しているのは、次の部局に所属する職員のみです。

※学生および附属病院の職員は省略を実施しておりません。

対象

次の部局に所属する職員

文学部、法学部、教育学部、理学部、大学院生命科学研究部、生命資源研究・支援センター、エイズ学研究センター、発生医学研究所、医学部、薬学部、医学部（保健学科）、工学部、

平成24年8月24日改訂

大学院社会文化科学研究科、大学院法曹養成研究科、保健センター、大学教育機能開発総合研究センター、五高記念館、政策創造研究教育センター、イノベーション推進機構、沿岸域環境科学教育研究センター、パルスパワー科学研究所、先進マグネシウム国際研究センター、大学院先導機構、総合情報基盤センター、大学院自然科学研究科、eラーニング推進機構、環境安全センター、グローバルCOE推進室、埋蔵文化財調査センター

Q5. 「検査又は検診（血液、皮膚、眼）」を省略できる条件には何がありますか。

A5. 次の事項があります。

- ① 登録状況（登録の初年度ではないなど）
- ② 前年度の実効線量が 5mSv を超えていないこと
- ③ 今年度の実効線量が 5mSv を超えるおそれがないこと
- ④ 上記①～③の条件を満たしていると放射線被ばく管理責任者が確認すること
- ⑤ 健康管理医が「検査又は検診（血液、皮膚、眼）」を省略できると認めること

※学生および附属病院の職員は省略を実施しておりません。（A4. 参照）

Q6. 「検査又は検診（血液、皮膚、眼）」を省略できると通知がありましたが、受診することはできますか。

A6. 本人が希望する場合は、受診することができます。

Q7. WebCT を利用した問診があると聞きましたが、どこから入れればいいでしょうか。

A7. 熊本大学ポータル統合認証システム内の「全学 LMS (eラーニングシステム) WebCT」から入ってください。

※入力方法については、「WebCT 版問診入力マニュアル」を参照してください。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q8. 熊本大学ポータルに入ることができません。問診はどうすればよいでしょうか。

A8. 他機関所属などで熊本大学ポータルに入ることができない方は、紙媒体の問診票に記入をお願いします。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q9. WebCT のコースはどれを選択すればよいでしょうか。

A9. コース名称は「研修（〇〇前）放射線取扱者 eラーニング用コース（20〇〇-99-00130）」です。コース名称の「〇〇」にはその年度（西暦の下2桁）が入っています。その年度中は同じコース名称のままです。

※後期（10月～3月）も前期（4～9月）と同じく「研修（〇〇前）放射線取扱者
eラーニング用コース（20〇〇-99-00130）」を選択してください。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員及び新規に立ち入る予定の職員・初年度登録をした職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q10. 問診に「管理区域立入り前」と「定期」がありますが、どちらに回答すればよいのでしょうか。

A10. 対象はそれぞれ次のようになっています。

区分	対象
管理区域 立入り前	例1：他機関を含め、初めて放射線業務従事者として登録する方 例2：他機関で登録したことがあるが、熊本大学では初めての方 例3：以前熊本大学で登録したことがあり、今回再登録する方
定期	例1：前年度から熊本大学で放射線業務従事者として登録されている方 例2：登録初年度ではあるが、放射線業務従事者健康診断2回目以降の方 <ul style="list-style-type: none"> ・4月に登録した場合の7月、1月の健康診断 ・7月に登録した場合の1月の健康診断 ・10月に登録した場合の1月の健康診断

Q11. 問診はすべての質問に回答する必要がありますか。

A11. 必ず全ての質問に回答してください。回答されていない場合は、問診が完了しません。
これは健康診断が完了しないことを意味し、放射線の利用ができなくなります。

Q12. WebCTの問診でデータ（一部の場合も含む）を保存せずに回答を送信しました。どのような扱いになりますか。

A12. WebCTの問診でデータ（一部の場合も含む）を保存せずに回答を送信した場合は、問診内容のデータが記録されず、従って問診が完了しません。
これは健康診断が完了しないことを意味し、放射線の利用ができなくなります。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q13. WebCTの問診で、回答の間違いや、データを保存せず回答していたことに気づきました。問診を回答し直すことはできますか。

A13. WebCTの問診公開期間中であれば、問診を回答し直すことができます。
この場合、最後に回答を完了した問診内容が正式回答として採用されます。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の

問診票に記入・提出をお願いします。

Q14. WebCT で問診を回答すると、検査又は検診を省略できるか否かの証明書が発行されると聞きましたが、証明書が表示される場所が分かりません。どこに表示されていますか。

A14. 問診を入力していただいた WebCT のコース内の「問診」→「管理区域立入り前」又は「定期」で入力した方の画面内に、次のいずれかの証明書のアイコンが新しく表示されます。



表示された証明書のアイコンを選択して、証明書を印刷してください。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q15. 証明書のアイコンが表示されません。何が原因でしょうか。

A15. 次の理由が考えられます。いずれにしても問診が完了していませんので、再度問診内容を入力し、回答を全て保存した上でデータを送信し直してください。

- ① 問診内容に未回答（未選択または未記入）がある。
- ② 問診内容を保存せずにデータを送信した。
- ③ 問診内容のデータ送信中に何らかの通信エラーが発生した。
- ④ パソコンの設定に問題がある。（ポップアップブロックなど）

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q16. 証明書を画面上で確認しました。このあとはどうすればよいでしょうか。

A16. まず、証明書を印刷して、放射線取扱者手帳に貼付してください。

次に、証明書に記載されている内容に従ってください。

結果	対応
「要検査」	証明書（要検査）および問診票（紙媒体に記入し直したもの）を持って、検査会場にお越しください。
「検査不要」	健康診断終了です。検査または検診（血液、皮膚、眼）を希望される場合は、証明書（要検査）および問診票（紙媒体に記入し直したもの）を持って、検査会場にお越しください。

平成 24 年 8 月 24 日改訂

「判定保留」 検査または検診（血液、皮膚、眼）が必要か否か、後日、健康管理医から通知があります。その指示に従ってください。「要検査」または「検査不要」の指示がでた後の対応は、上記の通りです。

※学生および附属病院の職員、生命科学研究部（医学系）の職員については、紙媒体の問診票に記入・提出をお願いします。

Q17. 検査を受診しましたが、後日、「健康管理医に電話連絡すること」など指示がありました。指示された期間中は出張で不在です。どのようにすればよいのでしょうか。

A17. 健康診断の結果によっては、精密検査の必要性などを判断するために、健康管理医に連絡することなど指示を受けることがあります。その指示には必ず従ってください。出張などでやむを得ずその指示に対応できない場合は、事前に（指示された期限前に）健康管理医に相談してください。

なお、健康管理医の指示に従わない場合は、放射線の取扱いの停止、放射線施設への立入停止などの措置を行います。

Q18. 健康診断を受診（完了）しなかった場合、どうなりますか。

A18. 健康診断の受診は、事業者（大学側）の義務であり、また、放射線業務従事者の権利および義務でもあります。健康診断を受診しなかった場合は、放射線の取扱いの停止、放射線施設への立入停止などの措置を行います。

この措置は、次回、健康診断を受診したときに解除されます。

Q19. 他機関から異動してきました。最近受診した健康診断のデータは利用できますか。

A19. 他機関からの異動で熊本大学で初めて登録する方の場合、健康診断については、管理区域立入り前の健康診断を受診することになります。ただし、過去6ヶ月以内の血液データ（次の全項目が必要：白血球数、白血球百分率、赤血球数、血色素量、ヘマトクリット値、その他）があれば、その血液データをもって血液の検査にかえることができます。この場合であっても、問診、皮膚の検査は必須、眼の検査については必要と認める方に実施します。

（登録関係 Q&A も参照下さい。）

Q20. 登録区分が監視区域専従作業員ですが、健康診断の受診は必要ですか。

A20. 監視区域専従作業員は、健康診断の受診は不要です。

関連事項

監視区域専従作業員は、個人被ばく線量の測定も不要です。個人被ばく測定器（ガラスバッジなど）は配布されません。使用する施設によって登録区分（放射線業務従事者／監視区域専従作業員）が異なりますので、分からない場合はエックス線施設のエックス

線作業主任者またはエックス線安全管理者に確認してください。

登録区分	教育訓練	健康診断	個人被ばく測定
放射線業務従事者	必要	必要	必要
監視区域専従作業員	必要	不要	不要

Q21. 健康診断の際に何を持参すれば良いですか。

A21. 職員（教育研究系）、職員（診療系）、学生で異なります。

職員（教育研究系）
<ul style="list-style-type: none"> ・問診票 （事前に提出している場合を除く） ・問診結果証明書 （検査及び検診の省略判定を行った者のみ）
職員（診療系）
<ul style="list-style-type: none"> ・問診票 ・採血管
学生
<ul style="list-style-type: none"> ・問診票 ・放射線取扱者手帳 （新規登録のため発行されていない場合を除く） ・個人被ばく線量測定結果 （測定した記録がない場合を除く）

Q22. 外部で健康診断（血液検査）を受ける場合、どこで受診すれば良いでしょうか。

また、注意することはありますか。

A22. 血液検査を外部で受ける場合の指定機関はありません。ただし、検査費用は自己負担になります。また、血液検査に際しては次の検査項目を行ってください。

血液検査項目
<ul style="list-style-type: none"> ・末しょう血液中の血色素量又はヘマトクリット値 ・赤血球数 ・白血球数 ・白血球百分率（リンパ球、単球、異型リンパ球、桿状核、分葉核、好酸球、好塩基球） ・その他（血小板） ※血小板については必須ではありません。

被ばく管理 Q&A (案)

Q1. 個人被ばく測定器の発行手続きはどのようになっていますか。

A1. 個人被ばく測定器は、登録申請した者に対して、大学側で発行手続きをしています。

Q2. 個人被ばく測定器は、どのようなときに着用する必要がありますか。

A2. 管理区域に立ち入る間、着用する必要があります。X線装置の表面が管理区域に設定されている場合は、そのX線装置を取り扱うときに着用する必要があります。

・管理区域に立ち入る間、着用が必要な施設

例：RI 関係施設

(C1、C2、M1、P1、P8、K1、H1 など)

部屋全体が管理区域の X 線施設

(※現在調査中)

・X線装置を取り扱う間、着用が必要な施設

例：装置表面が管理区域の X 線施設

(※現在調査中)

Q3. 個人被ばく測定器は、どこに着用すればよいですか。

A3. 男性は胸部、女性は腹部で、放射線源に一番近い場所に着用してください。

※体の正面に線源がある場合、男性は胸ポケットで体の中心線側に、女性はへその周辺に着用します。

特に女性の場合、腹部の横ポケットへの着用は、線源からの距離・測定器の角度の関係から正しい着用位置ではありません。

Q4. 鉛エプロンを着用する場所では、どこに着用すればよいですか。

A4. 場所の放射線量ではなく、個人の被ばく線量を測定することが目的ですので、鉛エプロンの内側（男性は胸部、女性は腹部）に着用してください。

その上で、頸部用の個人被ばく測定器を着用してください。

Q5. 被ばく測定器に、「コントロール用」と「個人用」がありますが、違いは何ですか。

A5. 「コントロール用」では、自然放射線の量のみを測定します。一方、「個人用」では、自然放射線の量と実験・研究で被ばくした放射線の量の合計を測定します。

両方の被ばく測定器が受けた線量を測定し、「個人用」の値から「コントロール用」の値を差し引くことにより、実験・研究で被ばくした放射線の量のみを算出します。

- Q6. 個人被ばく測定器は、放射線を取り扱わない間はどこに置けばいいでしょうか。
- A6. A5. から分かるように「コントロール用」と「個人用」の被ばく測定器における自然放射線の量の値が異なると、実験・研究で被ばくした放射線の量を正しく評価できなくなります。基本的に、「コントロール用」と「個人用」の被ばく測定器は、管理区域の外で一緒に保管してください。
- Q7. 「コントロール用」と「個人用」の被ばく測定器を、管理区域の外で一緒に保管しない場合、どのようなことが起きる可能性がありますか。
- A7. 次の事例が起きる可能性があります。
- ・放射線を取り扱っていないのに、被ばく線量が検出された。
考えられる原因：「コントロール用」を保管した場所の自然放射線の量より「個人用」を保管した場所の自然放射線の量が高い場合。
 - ・予定した以上の被ばく線量が検出された。
考えられる原因：個人被ばく測定器を管理区域内に置いたままにしていた。
- Q8. 個人被ばく測定器の取扱いで注意することはありますか。
- A8. A7 までの事項の他、次のことに注意してください。
- ・汚染させないこと。
 - ・他人の個人被ばく測定器を着用しないこと。
 - ・落下、分解、破損させないこと。
 - ・ラベルをはがさないこと。
 - ・管理区域に置きっ放しにしないこと
- Q9. 個人被ばく測定結果が届きました。どのように取り扱えばよいでしょうか。
- A9. まず、線量限度を超えていないこと、予定していた被ばく線量を超えていないことを確認し、放射線取扱者手帳に貼付してください。検出限界（0.1mSv 以上）を超えた被ばくがある場合は、被ばく線量をさらに低減させる方法がないか検討してください。
- Q10. 個人被ばく測定結果は保管する必要がありますか。
- A10. 個人被ばく測定結果は、放射線を取り扱った方の被ばく状況をお知らせするとともに、線量限度を超えていないこと、予定していた被ばく線量を超えていないことを確認していただくための重要な書類です。
熊本大学に所属し、放射線取扱者として登録する間は少なくとも保管してください。
卒業（異動）後の保存義務はありませんが、保存されることをおすすめします。
なお、個人被ばく測定結果は、所属の担当係で永久保管しています。

Q11. 個人被ばく測定結果を紛失しました。どうしたら良いでしょうか。

A11. 個人被ばく測定結果は、所属の担当係で永久保管しています。測定した時に所属していた部局の担当係（登録関係 Q&A の Q1 参照）にお問い合わせください。

Q12. 個人被ばく測定器の配布は、いつ頃、どこから配布されるのでしょうか。

A12. 通常、月末に翌月分の個人被ばく測定器が各キャンパスのアイソトープ施設（附属病院を除く）から配布されます。新規登録者などに新たに個人被ばく測定器を発行する場合は、発注から最短で2週間程度かかります。